新京日日新聞
夕刊　九月二十三日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三〇五　營業局專用(3)三三二〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

澳門境界西北方に我軍突如敵前上陸
支那軍と激戰展開中

【香港廿二日發國通】チャイナ・メール澳門通信員の報道によれば日本軍は廿一日突如中山縣澳門境界西北五哩前門附近に上陸、支那軍と交戰銃砲聲は附近一帶に殷々と轟いてゐる、日本軍は石岐、澳門公路を北東に猛進中で、一方張家邊一帶でも激戰が展開されてゐる、支那軍當局では廿一日夜焦土策に出づべく命令を發し日本軍の進撃に對して道路上の全橋梁を爆破し、また石岐市中は至る處市街戰に備へてバリケードを築き防備に躍起となつてゐる

福州、洛陽を猛爆撃

【香港廿二日發國通】中央通信の報道によれば廿一日日本空軍は福州及び附近の敵軍事施設を正午より二回にわたり爆撃し、殊に福州西郊礦山橋に多大の損害を與へた、また同日午後洛陽にも日本空軍の攻撃が行はれ、わが荒鷲は地上砲火を縫つて軍事施設に猛爆を加へた

昆明に激震

【上海廿三日發國通】昆明來電によれば雲南省昆明一帶は去る二十、二十一日兩日に亘り相當激しい地震に襲はれさらでだにコレラの流行とわが空襲に戰々兢々たる市民を不安のドン底に陷れ、なほわが空襲防衛の爲には防空避難委員會が設置せられ近く重慶行政院の命令の下に大規模な市民の撤退が行はれる筈である

水洋鎭反撃の敵
わが軍徹底的に剿滅

【南京廿二日發國通】寧國北方水洋鎭を奪取すべく敵第百八師所屬部隊は八月末以來しばしば反撃し來り其都度阿部部隊の攻撃を蒙り潰走し去つたが、去る十八日再び水洋鎭に潛入し來り高湾警備の渡邊部隊のため徹底的打撃を與へられ廿日深更敵第五十二師所屬の一ケ師が三度攻撃し來つたがこれ又わが果敢なる攻撃に敗走した、わが戰死者は五名であるが敵遺棄死體は二百十七に達した

皇帝陛下、露天掘御到着　阜新炭礦

辰州に巨彈

【上海廿二日發國通】艦隊報道部九月廿二日午後四時發表＝中支方面において海軍航空部隊は廿一日左記爆撃を實施し、甚大なる戰果を收めたり

一、辰州及び辰谿攻撃　海軍航空隊はその精鋭〇〇機の大部隊をもつて廿一日湖南省西部の敵軍事據點辰州及び辰谿を急襲、同市近郊の倉庫群に全彈を集中その大部を破壞し、數棟に大火災を生ぜしめこれに潰滅的打撃を與へ全機無事歸還せり

二、同日陸軍部隊の作戰に協力せる他の攻撃部隊は前日に引續き錦江沿岸及び上高高安周邊の敵集結部隊陣地又は橋々を銃爆撃し敵の退路を遮斷せり、南支々面において去る廿日海軍航空隊は厦門周邊及び德化、仙遊、潮洲並びに、陸附近の敵軍事施設、軍需品倉庫を爆撃しこれに甚大なる損害を與へたる他油尾、碣石に於て軍用舟艇を爆撃しその一部を撃沈せり

淮南、津浦線掃蕩

【南京廿二日發國通】淮南、津浦兩鐵道沿線の敵遊撃隊據點肅淸のため〇〇部隊は十六日より移動を開始し市川部隊は廬州方面より進發、呉山廟および靑龍廟附近において有力なる敵の常備隊を攻撃、多大の戰果を收めた、また吉村部隊は淮南炭礦方面より南下北戴河および呈庄附近の敵を掃蕩しつゝ朱巷に至り廿日市川部隊と相會した、この掃蕩戰により淮南、津浦兩鐵道中間地帶に蟠居して淮南炭の搬出を常に妨害してゐた敵に大打撃を與へた

野村大將外相受諾
親任式は廿五日擧行

【東京國通】外相就任の交渉を受けた野村吉三郎大將は廿三日朝阿部首相に受諾する旨正式に回答をなした、よつて首相は廿三日午前十時半宮中に參内一般政務奏上に引續いて内奏、親任式は廿五日擧行されることゝなつた【寫眞は野村大將】

後任學習院長

【東京國通】野村大將の外相就任は同大將が院長就任の際やがて御向學あらせられる皇太子殿下の御輔導の責の重大なるを考慮して同大將の就任を見ただけにその辭任は非常に惜まれてゐるが時局は同大將の外相就任を必要とする止むを得ざるものとして皇太子殿下の御向學も愈々明春に迫つてゐるだけにその後任については人格高潔、識見卓拔なる大人物を迎ふべく人選は愼重を期するためその決定までには相當の期間を要するものと見られるが決定に至るまでの間は武者小路宗秩寮總裁又は白根次官が院長事務取扱ひを兼任することになる模様である

駐佛大使に澤田次官起用

【東京國通】阿部兼攝外相は歐洲情勢の重大變化に鑑み故杉村大使の歸國以來缺員となつてゐる駐佛大使を至急任命すべく人選の結果、現外務次官澤田廉三氏を起用するに決し、フランス政府にアグレマン要請中のところ廿二日快諾を得たので政府は直に國内手續きの整備を圖ることゝなつた【寫眞は澤田次官】

後任は谷正之氏

【東京國通】澤田外務次官の駐佛大使轉出に伴ふ後任は野村大將の外相就任をまつて行はれる筈であるが、目下のところ谷正之公使の起用が確定的と見られ、野村大將の外相親任式が豫定通り廿五日行はれゝば、政府は廿六日の閣議で後任外務次官として谷公使を正式決定することゝならう

國境線へ協力進撃
獨ソ兩軍の進撃狀況

【ベルリン二十二日發國通】ドイツ軍司令部は二十二日左の如く發表した

一、獨ソ兩軍の國境線への進撃は完全な融和的空氣裡に行はれつゝありソ聯南方部隊はプルボー附近に戰闘中のドイツ軍部隊と交替した

一、ワルソー近郊プラガにおいてドイツ軍に包圍されたポーランド軍は數回包圍線を突破せんとしたが悉く撃退された

一、西部戰線においては若干の局部的偵察戰が行はれフランス軍追撃機一機は撃退された

【ヴオロヴエツツ「ハンガリー」廿一日發國通】ポーランド軍を急追して南下中であつたドイツ軍の一部は廿一日夜半遂にポーランド、ハンガリー國境ヴオロヴエツツの山向ふまで到着した、ヴオロヴエツツとポーランド領との間にはカルパチアン山脈を貫く大トンネルがありその約三分の一はポーランド領であるがドイツ人筋の言明に依ればドイツ人がトンネル内のポーランド領を正式に占據するのは廿二日となららうがドイツ軍將校使節團は既にハンガリー國境守備軍を訪問、會見を遂げた

獨佛戰線

【パリ廿二日發國通】フランス軍司令部は廿二日獨佛國境北端廿一日の戰況を左の如く發表した

フランス軍前進部隊はザールブリユッケンの南方およびブリーズ河東方地帶において活潑な活動を展開した、また全線に亘り獨佛兩軍の砲撃が行はれた

【パリ二十二日發國通】フランス軍司令部は二十二日の戰況に關し左の如く發表した

西部戰線は二十二日全線に亘り極めて靜穩であつた、而してわが海軍は商船隊を有效に保護すると共に敵軍潜水艦を追擊した

ワルソー殘留外交團無事脱出

【ベルリン廿二日發國通】ドイツ軍司令部發表によればワルソー殘留中の外交官百七十八名、その他の外國人千二百名は二十一日無事ワルソーを脱出ドイツ軍士官がつきそひ特別列車でケーニスベルグに赴いた

獨ソの波蘭分割線確立す
共同コムミユニケ發表

【ベルリン廿二日發國通】ドイツ軍司令部は二十二日午後獨ソ兩國政府はポーランド分割線を東プロシア國境よりサン、ヴイスツラ、ナレウ及びピツサの四河川に沿ひカルパチア山脈に至る千二百キロの一線となす旨發表した▼【モスクワ二十二日發國通】ソ聯政府は廿二日ポーランドに於ける獨ソ分界國境線確立に關し左の如きドイツ政府との共同コンミユニケを發表した

獨ソ兩國はピツサ河を遡つてナレウ河との合流點に達し、更にナレウ河を遡つてブーグ河との合流點に至り同河に沿つてヴイスツラ河との合流點に至り、更に同河を遡つてサン河に達し同河に沿ふてその源泉地に至る一線を以て獨ソ兩國の分界線となす

英佛戰時最高會議

【ロンドン廿二日發國通】英佛兩國政府は廿二日英國の某地において第二回戰時最高會議を開催、英國側よりチエンバレン首相、ハリファックス外相、チャットフィールド國防調整相、フランス側からダラディエ首相、ドートリー軍需相、ガムラン國軍總監、ダルラン海軍總司令等が出席した、會議は午前午後の二回にわたり去る十二日フランスにおける第一回會議以後に發生した諸問題を檢討し合せて今後の對策につき協議を遂げた

鐵衛團一味追及

【ブカレスト廿二日發國通】ルーマニア政府はカリネスコ首相暗殺事件にからまる背後關係につき取調を進めるとゝもに鐵衛團一味に對し峻烈に追窮を進めつゝあり、報復的處刑を受けるものは既に數千に上つてゐる

鼓浪嶼參事會　我申入承認

【厦門廿二日發國通】鼓浪嶼租界機構改革に關するわが最後案審議のため、租界參事會は二十二日午後五時半より租界工部局において開かれ參事會議長ヒーチコク(英人)ほか外人參事二名、日本人參事二名出席アメリカ副領事ベニン

中央政治會議期日
十月下旬開催の運び

【南京廿二日發國通】汪精衛を中心に王克敏、梁鴻志三者間に行はれた南京會談により臨時、維新兩政府の新中央政府參加も決定したので、汪精衛氏は新中央政府樹立を具體的に審議すべき中央政治會議の招請を維新、臨時兩政府を始め國家社會黨、其の他各黨派、無所屬の民間有力者に發することゝなつたが、同會議の重要性に鑑み飽く迄愼重を期する必要あり、各團體より派遣すべき代表の選出を見る迄に相當の日時を要するものと見られるので中央政治會議は十月下旬開催の運びとなるものと見られる、尚中央政治會議に出席すべき委員は純正國民黨十餘名、臨時、維新兩政府各四、五名、其の他數名で、結局同會議は合計二十餘名の委員を以て構成されるものと見られる

王克敏氏歸還

【南京廿二日發國通】第六次聯合委員會に出席し更に汪精衛、梁鴻志兩氏と共に歴史的南京會談を遂げた王克敏氏及びその一行は廿二日午後飛行機にて靑島經由北京に歸還した

米洲沿岸に怪潜水艦出沒
ルー大統領、記者團言明

【ワシントン廿二日發國通】ルーズヴエルト大統領は廿二日記者團との會見において一般の情報のために發表するがと前置して

最近米洲沿岸各水域に艦名不詳の怪潜水艦が盛んに出沒しつゝある、内一隻はアラスカ沖他の一隻はノヴアスコチア沖で認められた

と言明した、ルー大統領は右潜水艦が何時何人によつて認められたか、更に亦何れの國の潜水艦なりやについては言明を避けた、その結果種々臆測が行はれてゐるが、大統領がこの際特にこの問題を持出したのは先般來問題となつてゐる戰闘區域および米國領海問題乃至は現金自國船主義の問題とも關聯せしめんとするものとも見られゐる、更にまた米國の擧國一致の空氣を釀るためではないかとも見られてゐる

その日く

□ 物價の問題がこの國でも具體的になつて來た、當局の善處を望まう

□ いかに持てる國だとは言つても、國民みんなが必ずしも持つてはない

□ ウオロシロフが獨逸を訪ふさうな、まさしく時代は移つてゐる

□ 放送局に突入して首相暗殺を放送したり、ギャング映畫も顔負け

□ 協和會全聯が近づく、協和會運動の飛躍的發展を見得ることと期待する

人事往來

着京

▲小日山直登氏(昭和製鋼社長)二十二日來京ヤマトホテル
▲安原清太郎氏(同)同
▲堀口佳生氏(會社員)同
▲谷川善次郎氏(同)同
▲大坪清人氏(同)同
▲井上輝夫氏(同)同
▲岩野見齊氏(同)同
▲堀野正雄氏(同)同
▲坂田謙二氏(滿鐵社員)同
▲大橋忠一氏(同)同
▲田村重訓氏(官吏)蓬萊ホテル
▲長谷川全吾氏(同)同
▲古澤敏太郎氏(滿鐵社員)同
▲河野繁氏(營口商工會常務)三國ホテル
▲園田清夫氏(會社員)同
▲前田善太郎氏(同)同
▲菊地淸雅氏(滿拓社員)同
▲關直右エ門氏(三井物產)同
▲山口三助氏(木材商)同
▲土木逸治氏(會社員)同
▲小關四三男氏(滿炭社員)同
▲福原十九一郎氏(材木商)同
▲海細直市氏(會社員)大都ホテル
▲渡邊武則氏(同)同
▲世戸一夫氏(石油製造)同
▲三井保太郎氏(會社員)同
▲坂本綱市氏(滿洲特產工業取締役)國都ホテル
▲村田進氏(滿洲鉛鑛)同
▲野村虎雄氏(明電舍技師)同
▲橋本昇氏(滿鐵社員)同
▲山下信氏(富士電氣工廠)同
▲北林惣吉氏(哈爾濱セメント常務)同
▲松野傳氏(奉天農大教授)同
▲米村潤元氏(畫家)同
▲宮本善三氏(滿鐵社員)同
▲石原孝三氏(鐵商)同
▲今村佐太郎氏(建築)同
▲安田裕亘氏(松平鑛業)同
▲植村秀一氏(哈爾濱醫大學長)廿三日着京

出發

▲染谷保藏氏　廿二日奉天へ
▲高橋鐵雄氏　哈市へ
▲伊東六郎氏　同
▲九里正藏氏　大連へ
▲野田敦一郎氏　旅順へ
▲池田榮三郎氏　奉天へ
▲古關裕而氏　同
▲久保田富二氏　同
▲小倉淮氏　同
▲中川久吉氏　京城へ
▲新庄金生氏　東京へ
▲久保田正信氏　チチハルへ
▲小早川充郎氏　東京へ
▲松村高氏　三岔河へ
▲佐藤源郎氏　奉天へ
▲富岡貞三郎氏　神戸へ
▲田中弘元氏　鞍山へ
▲中井剛之輔氏　奉天へ
▲松野傳氏(奉天農大教授)同午前九時卅分發奉天へ

街の日記

思想國防展賑ふ

協和會中央本部主催、外務局司法部、治安部協贊の思想國防展覽會は二十二日から六日間寶山百貨店六階、七階に於て開催されてゐるが、滿洲國最初の大規模な展覽會であり時局柄其の觀客は早朝から續々とつめかけ非常な盛況振りをみせてゐる【寫眞は會場】

あす秋季皇靈祭

廿四日は秋季皇靈祭で新京神社々頭で午前十時遙拜式が執り行はれ、またお彼岸の中日であるから市中の各寺院ではそれぞれ法要、講話、說教等があり善男善女のお彼岸詣りで賑ふことであらう

體育館お流れ

建築資材の入手難から體育館の建築不能に陷り行き惱んで居た體育保健協會では當分資材獲得の見込みたゝず徒に優秀な技術家を籠城させることは人材拂底の折柄勿體ないことであるとの見地より一應建築事務所を解散することゝなり二十二日中銀俱樂部に於て解散式を行つた、これで昨年以來建つ建たぬで市民を一喜一憂させた體育館も當分はお流れと決定し期待が大きかつただけ市民をいたく失望させてゐる

カフエー大新京擴張　躍進亦躍進目覺しい活躍を續けてゐるカフエー大新京は國都一のカフエーを目指してかねて內部を擴張工事中であつたがこの程竣工二十三日より華々しく開店した

喫茶〃歌路〃開店　東京銀座一丁目に營業して居た喫茶と食事の店〃歌路〃は今回國都新京に進出、市內三笠町二丁目二元タマヤ靴店跡に工事中のところこの程竣工明朗な喫茶店を標榜その名も〃歌路〃と二十三日から開店した

あす（廿四日）

▲思想展覽會　午前九時より於寶山
▲總務廳企畫處の會議　午前九時より於ヤマトホテル
▲滿拓總務課の會議　午前十時より於國防會館

▲秋分
▼日本基督教會
一、日曜學校　午前八時半
一、聖書學校　午前九時半
一、朝の禮拜　午前十時半　說教「弟子たるの道」石川牧師
一、夕拜　午後七時半　說教「燒きつくす火」石川牧師
▼メソヂスト教會
一、日曜學校　午前九時
一、聖書禮拜　午前十時半　說教「宮建つ」山口牧師
一、夕拜　午後七時半　傳導說教「神の聖潔」山口牧師

日滿空の花
エアガール六名採用

日滿空の握手、新京―京城を結ぶ滿航の定期航空はいよいよ十月一日を期しユンカース八六型十人乘旅客機により開始されるが滿航では同定期航空に乘組むエアガールの試驗を八月二十四日新京で行ひ應募者五十名のうちから十名を選拔その後奉天本社航空處に於て學科、容姿、體格等に就き愼重に審議中のところ左記六名を採用することに決定、目下新京飛行場にて毎日サービス其他エアガールとしての準備教育を實施してゐる、採用された氏名は左の通り

△佐藤艷子（大連商業）△湊幸子（福島縣立高女）△後藤智惠子（靜岡縣立高女）△池尻智子（熊本縣立高女）△岡本光代（新京敷島高女）△段谷光子（長崎高女）【寫眞は採用されたエアガール】

第一線の救護へ
〃滿赤部隊〃勇躍出發

仁愛の聖旨を奉戴して人類福祉の聖業にいそしむ滿洲赤十字社では豫てより第一線の傷病者救護につくさんと準備中であつたが今回漸くその機熟し同社管下各地病院より救護班一箇を編成することゝなり二十二日朝新京驛頭に集合編成を終り〇〇の指揮下に入り長途の疲勞も意に介せず同夕刻關係者多數の見送りをうけ勇躍某方面に向ひ出發した

カメラ泥棒捕る

二十二日中央通署財前、中野兩刑事は市內各質屋を臨檢中去る十八日午後十時頃東二條五八ノ一八島旅館事務所に掛つてゐた同館主坪倉李來氏の愛用カメラ（時價二百四十五圓）を竊取逃走した元同館止宿人福岡市生れ得空寒三（二六）が入質に來たが受入られずに歸つたことを探知、その足取りを辿つてみたところ、二十三日朝西五馬路泰陽旅社に宿泊中を突き止め、同午前十一時頃大同大街をぶらぶら歩きしてゐる得空を捕へ同行調べた結果、右犯行を自白した外數回に亘り刑事と詐稱脅喝無錢飲食等の惡事を働いてゐたことを申立てたので目下嚴重追及してゐる

情操教育に音樂院のヒット
冬の學窓における良音樂巡廻演奏
八島校で初の演奏會

日本樂壇の第一人者として近衞秀麿、山田耕筰兩氏と共に並び稱されてゐた名指揮者坂西輝信氏の最初の指揮による大演奏會は廿四日午後二時から大同公園音樂堂で開催本年度野外演奏の終りを飾る事になつたが、新京音樂院では冬季に於ける第二國民に良音樂を聞かせ音樂に對する趣味涵養に努めるべく毎年一、二回の巡回演奏を行ふことゝなり其の第一回の演奏會を二十七日午後一時から八島小學校で大塚音樂院長指揮によるオーケストラ、歌謠曲等の演奏會を開催することになつた、これは單にオーケストラの演奏に止らず、歌詞の說明やパート樂器の機能、特色を認識せしめるものであり、この方法による情操教育は日本に於ても未だ實施されてゐない試みであり、滿洲國に依つて初めて行はれる新しい試みは大いに期待がかけられてゐる

秋色の國都郊外
壯烈な攻防戰
青少年聯合大演習　あす行動開始

配屬將校令施行十五周年を記念し青少年學徒の士氣を鼓舞すると共に學校教練を一層振作しやうとの趣旨に大使館教務部は主催して管下各學校及び青年學校の健兒約四千五百名を動員二十四日、二十五日の兩日に亘つて秋色酣なる爽涼の新京郊外の野に『記念聯合演習』を擧行、戰時下にふさはしき壯烈なる攻防戰を繰り展げることゝなつた

實施方法は大學、同豫科、同藥學專門部學生及び各青年學校を南軍とし各中等學校生徒を北軍として對抗せしむるもので北軍は二十四日正午安民廣場に集合、南軍は同正午大屯驛東側畑地に集合、兩軍共同一時を期して行動を開始演習の火蓋を切り追擊、退却、或は警戒、搜記、夜間戰鬪と攻防の秘術を盡し爽涼の山野を硝煙に埋め翌二十五日朝七時頃演習を終る、次いで各部隊は國都大同大街に集合九時三十分より觀閱式を行ひ、講評の後同十時三十分頃解散する筈である

オーバー泥棒

二十一日午前九時頃吉野町二丁目五松屋洋服店家人不在中陳列してあつた羅紗オーバー二着（時價七百圓）が何者かに竊取されてゐるのを歸宅して發見、中央通署に屆け出たが同署財前、村井、鄕三刑事は犯行の手口からして內部の者と睨み內偵したところ、同店外交員全羅南道成平郡生れ金漢杓（二三）が竊取したオーバーを市內各質屋に入質に行つたが、新品高價而も二着であるため怪しみ受入れられなかつた事實を探知し、二十三日何知らぬ顏して店に出てゐる金を連行追及した結果、前記犯行を自白、猶オーバーは東二條通六二平和旅館に隱匿してある旨を申立てたが、目下余罪取調中

王氏胸像除幕式

既報サルバドル名譽領事である王荊山氏の胸像は氏が特別市に寄贈した自强國民優級學校校庭南側に氏の功績を永久に表彰するべく其の建設を急いでゐたが、二十五日午前十一時から同校庭で于市長、關屋副市長を始め各學校長出席の上除幕式が執行されることゝなつた

住み方、暮し方で
滿洲の冬は〃健康〃
保健生活を聞く座談會開催

來月二日から七日までの六日間毎日午後一時から市內錦町一ノ一三健全生活館で「氣候の移行期並に冬季の保健的な住み方暮し方」を聞く會が催される、會費は不要、講師は健全生活館長田中醫學博士と首都警察廳建築科益邑技佐の兩氏、右開催の趣旨に就て同館當事者は左の如く語つた

一般に「滿洲の冬は住み難い、不健康だ」と云はれてゐます、然しそれは、冬そのものが

（不健康で）

ある譯ではなく、冬の「暮し方」が合理的でない點に起因してゐるものです、この「暮し方」さへ適當であつたなら、滿洲の冬は決して不健康なものではありません、即ち、

從來の、非保健的な、滿洲の冬に即しない生活方法が滿洲の冬を不健康なものにしてゐたものです、次に現在の深刻な住宅難は、必然的に多數の人が狹い家屋に起居せねばならぬやうになりましたが、これは、採光換氣その他保健的設備の不充分な現在の滿洲の家屋で從來のやうな保溫第一主義の生活を續けて行くことは滿洲の冬を益々不健康にするものです、加之、現在叫ばれてゐる石炭の不足はこの冬を一層憂鬱なものとなすでせう、この惠まれない惡條件の下で、如何に健康的にこの冬を過すかといふ事は私達の最も研究すべき問題だと思はれます、特に

（乳幼兒の）

死亡が春先に於て驚くべき程の高率を示してゐますが、その原因のほとんど全部が冬季間中の「暮し方」の缺陷から來たものである事を聞く時、この問題は世のお母樣方には一層重要なものではないでせうか？たゞに乳幼兒保健の問題のみではなく一家の保健問題として實に主婦の重大な責任なのであります、ではどうすれば滿洲の冬を健康なものにする事が出來るか？それは「滿洲に即した合理的な暮し方」にあります。然し「冬の保健的な暮し方」も滿洲に於ては秋と重大な關係があり、短い氣候の移行期から實行を始めねば充分な效果は得られません、冬を丈夫に過すには、今から充分な用意が是非必要です、これに就て健全生活館では、今回左記の通り專門家を圍んで「冬を丈夫に暮す法」を聞く會を開き、座談的に自由な質問にお答へして、充分な知識を得られる機會を作ることにしました、體位向上運動が重要な秋、

（國策に沿ふ）

國策にそつてゐる意味に於て參加されんことをも是非御參加されんことをお勸めします

副產物ばかり……
昨夜、首警の一齊檢索

首都警察廳では國都の不逞分子の絕滅を期するため二十二日午後八時より同十一時まで秋季第二次一齊檢索を廳下各署總動員の下に斷行した、各署ともに數次に亘る疾風迅雷的檢索に不逞分子の跋扈を見ず好成績をあげて終了したが多數盛り場を持つ中央通署管內で同署檢索班のため副產物として檢束されたものは

▲午後九時三十分頃吉野町四丁目三〇滿人料理店蓮紅班を檢索中の森、岡部兩警尉は擧動不審の滿人を取調べんとするや矢庭に逃走を企てたので追跡、同班入口五間先で逮捕同行調べたところ、青龍縣生れ住所不定鐘振昇（三八）と云ひ、エロ寫眞大小三十組（何れも五枚續き）を所持してをり、出所を追及したが、なかなかの强か者で自白せず本署に送致

▲同十一時三十分頃日本橋通七五雜貨露天商朱繼升（三〇）のところへ醉漢三名が來つてリンゴ、梨、煙草等二圓五、六十錢の物を持ち逃げするのを朝日通交番所員が目擊馳けつけ中一名を捕へたが他は逸ち早く逃走、右は永樂町三丁目七新京監獄作業技士楯不二雄（二五）で、係官に喰つてかゝり手に負へないので本署に送致何れも留置した

ホロンバイル草原に
戰歿將士合同慰靈祭

ホロンバイルの草原にハルハ河畔に赫々たる武勳を樹てつゝ不幸陣歿せる將兵の英靈を慰むべく〇〇部隊では停戰協定直後の廿日午後二時將軍廟南方蓮華山に於て盛大嚴肅なる戰場合同大慰靈祭が盛大に執行された【寫眞は合同慰靈祭場で祭文朗讀の〇〇部隊長】

大學野球中止

【東京國通】二十三日の東京大學野球リーグ戰は豪雨のため中止となつた

大連のコレラ禍　漸く終熄

大連港を脅かした恐怖のコレラもその後新保菌者を認めず防疫當局も一息の形である、最初にコレラ菌を大連に運んだ阿波共同汽船利通號も廿一日夕六時に至つて漸く丸四日ぶりに解放され隔離中の一、二、三等船客及び四等乘船苦力も死魔に怯えたスリルの四日間から解放されて安堵の色も濃くそれぞれ上陸したが海務局及び水上署の防疫陣は尙監視の網を密にしてコレラ指定各地からの入港船に對してぐつと睨みをきかしてゐる

ニッポン號

【カリーコロンビア】廿二日發國通＝世界一周機ニッポン號は二十二日午前五時中米サン・サルヴァドルを出發同日午後一時四十五分無事コロンビアのカリ飛行場に到着南米大陸に第一歩を印した

日滿華都市交驩足球延期

大連市譚家屯運動場に於て開かれる日滿華都市交驩足球大會は二十三、四、五日の三日間擧行される筈であつたが天津の洪水による中華側の不出場で無期延期する事となつた

國民優級學校運動會　新京東明街の國民優級學校では廿四日午前九時から同校々庭で第二回秋季運動會を開催する

新社市防疫科長來社　新京特別市衛生處新任防疫科長技正畢克剛氏は二十二日防疫股長加納仙次氏の案內で挨拶に來社した

京都武專來京

二十四日午後三時新京驛着列車で京都武道專門學校四年生鮮滿修學旅行團一行四十名（柔劍道各二十名）來京

田部正壯氏逝去　【廣島國通】退役陸軍中將田部正壯氏は胃癌のため廿一日逝去した享年九十二

大連商業島村配屬將校　今夏八月〇〇部隊長として出征した元南滿工專及び大連商業學校配屬將校島村英次郎大佐はこの程戰病死を遂げた旨廿日原隊より大連市聖德街の留守宅に入電があつた

團體往來（廿三日）

△農安農民訓練所生二十名　廿三日午前六時十八分着奉天より
△秋田縣各學校教育視察團二十名　同午前六時五十三分着哈爾濱より
△木蘭農業學校生徒二十四名　同右
△日滿防共親善藝術歌劇團四十名　同午前七時二十七分着奉天より
△愛媛縣開拓地視察團十四名　同午前八時十分發奉天へ
△朝鮮警察官講習所生二十五名　同午前八時十五分發哈爾濱へ
△青少年義勇隊激勵班第三班三十二名　同午前八時三十五分發奉天へ
△新京市立病院看護婦學校生二十名　同午後七時三十五分發吉林へ
△富士興業會社俳優團四十名　同午前十一時五十分着吉林より
△東京府立園藝學生第二班三十三名　同午後三時十分着哈爾濱より
△東京府立園藝學校生第一班三十二名　同午後九時四十分發大連へ
△榆樹縣立國民優級學校生徒二百十九名　同午後十一時五十分發哈爾濱へ
△双城國民高等學生三百十一名　同右

今日の主なる放送

▲七・三〇（大阪）國民歌謠「滿洲事變八周年記念歌」外一曲▲七・四〇（東京）童謠組曲「子供の秋」平山美代子外▲八・〇五（東京）ラヂオ風景「日本昔噺」伊澤蘭子外▲九・〇五（東京）邦樂名曲選「忍夜戀曲者」常盤津三東勢太夫外

東寶劇團の慰問袋献納興行

けふ、あす西廣場俱樂部開演

東寶劇團坂東簑助一行の國都慰問袋献納興行は愈よ廿三日より二日間に亘り西廣場俱樂部において豪華舞台の蓋を開けることになつたが、久方振り好劇の訪れに前人氣は素晴らしい

演物は矢田挿雲作、金子洋文脚色「新版太閤記」三幕五場、川口松太郎作「號外五圓五十錢」一幕三場、新歌舞伎十八番「鏡獅子」長谷川伸作「瞼の母」三幕五場、所作事「奴江戸花槍」

觀覽料は五圓で、この觀劇券一枚につき慰問袋一個宛が關東軍將士へ贈られることになる、開演は午後四時【寫眞は坂東簑助】

「白蘭の歌」の主題歌

目下滿洲各地に於て渡邊邦男演出長谷川一夫、李香蘭等日滿スター總出動で撮影中の東寶超特作「白蘭の歌」の主題歌が原作者久米正雄並にサトウ・ハチローの兩氏によつて左の如く出來、コロムビアレコードに吹込まれることとなつたが作曲、歌手は未定、作詩は左の通り。

△「白蘭の歌」久米正雄作詞

▲あの山かげにも川邊にも
尊とき血汐に染みてゐる
その血の中に咲いた花
かぐはし君の白蘭の花（以下略）

△「白蘭の歌」サトウ・ハチロー作詞

▲馬車が行く行く夕風に
青い柳にささやいて
いとしこの身もどこまでも
きめた心はかはりやせぬ（以下略）

仙人掌

銀パレスに滿里子さんといふボッチャリしたまだお酒の酌をするのがイタに付かない子が二週間程前から現はれた▼この商賣初めてですと物言ふのもオドオドと關西辯でしやべるのだが、案外ハッキリした所もあるので、さては以前に女給商賣ならずも職業婦人であつたのだらうといろいろカマをかけて質問してゐたら▼その中に〃そりやどの職業につくのも氣持さへしつかり持つてゐれば間違ひないことよ、女給になるには女給の氣持、看護婦になるにはなるだけの氣持〃と口をすべらしたので、さてはと▼〃君、何科の醫院に居つたのかね〃と言つたら〃アラ、ばれてしまつた〃と口をつぐんでしまつた▼でもどうにか話した所に依ると五年間も看護婦生活を經驗したとのことで、看護婦必ずしも清純ならず、女給必ずしも輕蔑すべきに非ずと悟つて一念發起、この商賣に身を投じたといふ▼彼女の念願は患者の脈を見て病氣を知る如く男性の脈を見て氣持を知りたいとか、手を握つて脈を見て貰ひたい男性は乗込んだり〈

雑音

〃小田原評定〃から決議が飛び出したり〃欣然參加〃してゐる筈の國策の業者から反駁が出たり、〃兩輪〃と云ふ口の下から一方を不良分子呼ばゝりしたり、〃一分〃不平分子が殆ど全部であつたり、言ふことゝ實際とが悉く喰ひ違つてゐるのだから信用出來ないのも當り前であらう▼更らに聞くところによると政府の訓令と滿映の言ひ分にも喰ひ違ひがあると言はれる、ますます以て判らない▼アナトール・リトヴアーク監督の「うたかたの戀」を見る、シャルル・ボワイエとダニエル・ダリユウとスターが、ヴアリユウに一應客足は引くが、十九世紀中歐某國王の若殿が許婚を嫌つてゆきずりの純情娘と戀に陷る、結ばれることが許されず雪の別莊で心中し果てる—といふ〃フランス物の〃天國に結ぶ戀〃▼たあいのない大甘物、リトヴアークもこれでは何んとも手の出しやうがなかつたらしい、只興味あるといへば貴族社界の社交の〃嘘〃をちよつぴり匂はしてみせてゐるところであらうか

日曜　九月廿四日　舊八月十二日
甲子　先勝　平　虚宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　美衣美食に流れず程を守れば吉日たるべし　辛と東と乙が吉
●二黒の人　一旦の難みはありとも後は却て安樂となる　艮と丙と西が吉
●三碧の人　焦るときは手中の寶も失ふことある注意日　南と壬と東が吉
●四綠の人　思慮分別の鈍ぶる日諸事目上に問ふが安全　南と坤と艮が吉
●五黄の人　收支に目を配りて油斷なければ吉日となる　艮と辛と丙が吉
●六白の人　一時の辛抱より大なる幸福を生み來たす日　西と北と壬が吉
●七赤の人　隆運に向ふ日旅行企業入學名弘め何れも吉　西と北と南が吉
●八白の人　出世の途開け來る好運日增養增樂何れも吉　艮と北と丙が吉
●九紫の人　目上に反抗する氣分の長ずる日十分愼べし　北と西と東が吉

近藤勇

(上演上映) 橋爪彦七 作 / 西正世志 畫

(二十二)

意地(八)

呼ばれたのは、草野剛三をはじめ五人の腹心であつた。

『學習院へ出頭して、この上書を呈してくるのだ』

端座して云ふ淸川の眼が、六人の誰にも、燃えてゐるやうに見えた。

『畏りました』

と。草野が、一同に代つて答へると、淸川が、

『よいか、この上書が、淸川の今までの仕事を決定するものなのだ、恐らく、諸君も、それは承知してゐるだらうが淸川八郞が、飛躍の先驅を爲すものとして、萬一、萬一にもだ、お取上げがなかつた曉には、死を賭しても爭つてくれよ』

草野がまた、

『覺悟してをります』

と、云つた。

學習院と云へば、當時、國事參政の公卿衆の詰めてゐた所だ。

無論、これは採納になる。

喜んだのは淸川だが、驚いたのは幕府側の山岡や鵜殿だつた。

殊に、會津中將松平容保は(やりをつたな!)と、ひそかに怒つたが、關白職から、

——達叡聞叡感不斜……

と、いふ達しを拜受に及んだ淸川に、正面から糺問の鉾を向けることは出來ない。所司代の桑名と相談をして、

『江戸に歸さう』

と、決定に及んだ。

次の日——

淸川が、

『江戸歸府を命ぜられたから』

と、云つて、新徵組一同へ次の廻文を廻した。

浪人奉行鵜殿鳩翁

同取締役山岡鐵太郞

今般橫濱へ英吉利軍艦渡來昨戌年八月武州生麥に於て議人斬夷の事件より三個條申立、何れも難聞屆筋に付其旨被及應接候間、已に兵端を開くやも難計、仍而其以召連浪士達に東下し、粉骨碎身可勵忠誠候也。

云ふまでもなく、學習院から傳達の勅諚なのである。

愕然となつたのは勇だつた(新徵組は、誰の命を奉ずるのであるか!)

かねてから、淸川の策謀には眼をつけてゐたのだし、今度の申渡しが偶然に出たものでないことは明かなのだし、

(よし! 淸川がさうならば)

と、ひそかに、肚をきめてゐた。

三月十二日。

また、一同が、新德寺に集合した。

淸川が、

『關白の命である』

と、云つて、

『我々は江戸に下つて、攘夷の先鋒を勤めることゝなつた』

と、云ひ渡した。

このとき、

『御免蒙る……』

きつぱりと、云ひ放つたのは芹澤鴨だつた。

これは、勇にも意外なほどだつた。

芹澤が、續いて、

『我等は、幕府の召に應じて集つた徵士である。たとへ關白の命であらうとも——』

『不服か!』

淸川が、突つ立ち上るのを

芹澤は、平然と親上げる。

『無論』

と、激しく、

『將軍家親衛を以て任ずる我々である。將軍家よりの沙汰とあればともかく、斷じて京の地は離れ申さぬ』

淸川が、顏色を變へて、

『今一言!』

『おゝさ、貴公如きの差圖を受けて動く芹澤と思ふか』

あはや、一刀鞘走らうとした。

商況 三日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	八磅八志一
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	二三片二分一
同先物	二三片三分一
紐育銀塊	三九仙四分一
孟買銀塊	六七留比八分七

▲市俄古小麥

限月	相場
九月限	八六仙二分一
十二月限	八六仙八分三
一月限	八七仙八分三

▲紐育棉花

限月	相場
現物	九仙一三
十月限	九仙〇三
十二月限	八仙七八
一月限	八仙六九
三月限	八仙五八
五月限	八仙三七
七月限	八仙二一

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二三留比四分一
オームラ	一九七留比〇〇
ベンゴール	一五三留比二分一

カルカツタ麻袋

品目	相場
鐵筋	三四留比八分七
青筋	四一留比〇〇

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	七八弗八分一
アナゴンダ株	三四弗四分一

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗九仙八分七
米日爲替	二三弗三四仙
米支爲替	七弗五〇仙
米佛爲替	二仙二七四分三
英米爲替	四弗〇二仙
英日爲替	一志二片三分一

▲東京爲替

品目	相場
英支爲替	四片四分三
英佛爲替	一七六法
印日爲替	七九留比〇〇
對米賣	二三弗一六分五
對米買	二三弗三二分一
對英賣	一志二片〇〇
對英買	一志二片[illegible]分一

各地株式市況

▲東京株式(短期) 寄付 / 大引 [illegible]

▲大阪株式(短期) [illegible]

▲大連株式(短期) [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布 [illegible]

▲東京人絹 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪期米 [illegible]

▲大阪人絹 [illegible]

▲橫濱生糸 [illegible]

各地特産市況

▲新京 ●大豆 [illegible]

▲大連 ●大豆 ●豆粕 ●豆油 [illegible]

手形交換高(二三日) 一五三、二六八、三五錢

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

皇帝陛下 壺蘆島に御臨 築港工事狀況を御覧

【廿三日宮內府發表】＝皇帝陛下には廿三日午前八時五十四分錦州御泊所御發錦縣驛御發車同十時四十六分壺蘆島滿鐵ホテル下假昇降場御着、同ホテル前庭において港內御展望、築港事務所長の築港工事狀況並に錦西縣長より都邑計畫狀況御說明あり午後零時五十四分御發同二時五十八分錦州御泊所に御歸還あらせられ同三時卅分より日本側部隊長の御進講を聽召され續いて軍部高官を御泊所に召され賜茶ありたり

各縣産果物を 大量お買上げ

皇帝陛下におかせられては錦州省下各縣下が果實の名産地なることを聞こし召され果樹農産振興の畏き思召しより廿三日錦西、北鎭、興城、綏中ならびに錦縣産出の各種果物の大量買上げを御下命あらせられた、宮內府買上げの光榮に浴した果實は左の如きものである

白梨(綏中縣産)紅梨(錦縣産)鴨梨(錦縣、北鎭縣産)葡萄(錦縣、興城縣産)白雪桃、華仙桃、肥城桃(錦縣産)紅玉林檎、元帥林檎(錦縣産)

御菓子御下賜に 高齢者感泣

皇帝陛下には今次錦州地方御巡狩に際し、高齢者、孝子節婦、篤行者に對する御賞めの御趣旨から廿三日省下居住八十歳以上高齢者二千五百名、孝子節婦六十三名、篤行者六名に御菓子を賜つたが、御下賜品を拜した庶民は帝恩の宏大無邊に恐懼感泣した

ヒ總統東部戰線視察

(右はリツベントロツプ外相)

第九戰區軍殲滅に 我精鋭江南に進撃 敵軍早くも潰亂狀態

【漢口廿四日發國通】中支軍九月廿四日午前零時發表＝軍は江南の敵第九戰區軍を殲滅すべく九月中旬作戰行動を開始せり

【〇〇廿四日發國通】粤漢線南下進撃の坪島、佐野、岩崎、池田各部隊の進撃物凄く第九戰區中福兵團關麟徵軍は早くも潰亂狀態となり南方長沙に通ずる各公路を雪崩の如く敗走中で廿三日午後わが陸鷲部隊は益々猛威を振ひ随所に敗敵集團を捉へて痛撃を加へつゝあり

洞庭湖奥深く進入 昨拂曉果敢な敵前上陸

【〇〇二十四日發國通】わが陸軍大部隊は海軍艦艇の誘導の下に、洞庭湖の奥深く進入し、二十三日黎明折からの朝霧を衝いて湘江河口に近き〇〇に敵前上陸を敢行、午後六時五分その第一彈は敵彈雨飛の中を敢然敵前上陸に成功し直ちに一帶の敵陣に制壓を加へつゝあり

【〇〇二十四日發國通】二十三日拂曉洞庭湖岸の敵前上陸に成功せる部隊は〇〇、〇〇〇〇、〇〇各部隊の精鋭より成る大兵團で午前六時二十五分早くも湖岸の敵を蹴散らし敵陣に殺到して猛撃を開始し目下彼我激戰中

粤漢線の遮斷 目睫に迫る

【〇〇廿四日發國通】洞庭湖岸の敵前上陸部は廿三日午前八時敵據點〇〇市街に突入幾敵潰滅の後、陸海空軍協力の下に二隊に分れ猛進中にして粤漢線の遮斷は目睫に迫つた

小川部隊長談話

【〇〇二十四日發國通】二十三日拂曉俄然江南の野に展開された進攻作戰の重大意義に鑑し小川武夫部隊長は前線〇〇において左の如き談話をなした

今や全面的總攻撃を開始したるわが軍は洞庭湖上機動部隊の敵前上陸に引續く粤漢線遮斷進撃に相呼應し新墻河の敵正面陣地に對する各部隊は一齊に起つて敵陣突破ならびにこれに引續く迅速果敢なる追撃を開始せり敵は武漢失陥後所謂抗戰第二期における有名無實の反抗を內外に宣傳しつゝあつたが、南昌攻略戰、襄東會戰によつて大打撃を受け爾後第九戰區を主要戰區となし中央軍を基幹とする約六十師の大兵力を配備し新墻河、汨水兩河岸にそれぞれ百餘キロにわたる堅牢なる陣地を構築なし公路城壁を破壞してわが進撃阻止に汲々たるものがあつたが、今や老練新說相混へてますます意氣あがるわが精鋭の一齊總進撃によつて長沙前面の敵總司令關麟徵下の中央直系軍をはじめ第九戰區の中福兵團の潰滅はまさに目睫の間に迫つてゐる

敵正面陣を總攻擊

【〇〇二十四日發國通】敵第九戰區擊碎作戰は遂に二十三日黎明初秋の冷氣を衝いて全面的に火蓋を切つた、戰線の戰域は東西二百五十キロ、南北百五十キロに亘るわが九州全土の二倍に垂んとし、まさに武漢攻略戰のそれにも匹敵する大作戰である、即ち洞庭湖岸敵前上陸部隊を以て敵戰區の横腹深く一擊を加へると同時に二十三日未明新墻河、大雲山西麓南方、通城南方の三方面より蜿蜒百餘キロの敵正面陣地帶に向つて猛然總攻擊の火蓋を切り、更に他の部隊は二十三日早曉〇〇〇〇方面の敵の背後に向つて攻撃を開始し〇〇基地の陸鷲亦この日初秋の快晴を利して大擧戰線上空に飛び地上進撃に呼應して活躍を續けつゝあり空陸一體のわが大進撃陣は早くも敵第九戰區を呑むの概がある

兩政府宣言を發す 中國復興の大業完成へ

維新政府

【南京廿三日發國通】汪精衛氏が去る廿一日臨時、維新兩政府の功績を讃へると共に中國政府樹立に邁進すべきことを闡明した聲明に對し維新政府では梁行政院長はじめ各院長、各部長の連名をもつて二十二日夜左の如き正式聲明を發し同政府は汪精衛氏に絶對協力すべきことを表明した

□ □

八、一三事變以來上海、南京相次ぎその衛りを失ひ江蘇浙江安徽三省地區內の民衆悉く流離塗炭の苦しみに陷りたるはこれ重慶政府の容共抗日による

惡果

なり、有識者の士夙にこれをいたみわれら亦水深火熱の中にありて市民救濟をはかりこゝに維新政府を組織し極力期するところに向つて邁進早くもこゝに一歳を閲みす、いまや各地の秩序漸く定まり交通亦舊に復し農村商業共に振興の途にあり更に又共產黨の禍根芟除を期し東亞和平の基礎を建立すべく力を致せり曩に汪精衛氏身をもつて重慶を脱し一再ならず和平救國の宣言を發表且つ國內の賢士と派別を問はず至誠を披瀝して國是を定めんと希へり、されば四方響に應ずるが如く汪氏に集り汪氏の意は友邦近衛前首相の聲明及びわが國の和平愛好の人士と完全一致しをるをもつてこれに基き前進し共產黨の陰謀を排除し公正なる政治を實踐せば必ずや時局收拾は掌を返すが如き容易なりとするにあり、吾人はこのことを要望すること切なるも未だこの望みを達するの機に至らざりしも汪氏が挺身この大任にあたられたる上は中、日永久の合平は實現し難からず、われ等は

救國

の初志に基きこれに呼應し努力邁進もつて中國復興の大業を完成せん、更に又これぞ吾等本來の宿願たるのみならず維新政府の初志に外ならず玆に宣言す

臨時政府

【北京二十三日發國通】臨時政府王克敏委員長一行は二十三日南京より歸り直ちに午後三時から外交大樓に議政委員會を招集九月二十一日發表された汪精衛氏の聲明に對する臨時政府としての態度を決定し午後四時政府委員連名をもつて次の聲明を發表した

□ □

華北各省相次いで陷落して以後政治はその基を失ひ民は歸する所なし、各地に維持會設立せられその間また明達の士に乏しからざりしと雖も一省一市、一縣各自政治をなすの狀態なりき、われわれ同人等或は誼同鄉に屬し或は久しく京津地方に居住し座して傍觀するに忍びず同志を糾合して臨時政府を樹立せり、所謂臨時とはその意味極めて明かなり、政府が未だ首領を設けざりしは實に將來賢能の士を待たんと欲せるがためなり、爾來年餘遺漏を彌縫し流民を撫修、艱難危險を避けず誹謗を憂へず老衰を辭せず自ら盡すべき責任なりと認め特に心勞のいふべきものなし、幸に友邦日本の諒解を得て相共に協力親交し以て今日に及べり、こゝに汪精衛先生發表の大文を讀むに本政府同人等に對する賞讃過當にして眞に恐縮慚愧に堪へざるも國事民生に裨益する所あらば當に初志を貫徹し以て政綱に徹せんことを期す、國難かくの如く民苦未だ熄まず、凡そ國民たるもの何ぞ敢て黨別を云々せんや、同人等憂患年餘も重ねて和平を見るを得ば願望既に足れり、決して異議なし、こゝに腹心を陳ぶ

臨時政府委員 王克敏、湯爾和、董康、王揖唐、汪時璟、齊燮元、朱深、王蔭泰、江朝宗、高凌霨、馬良、余晉龢、潘毓桂、蘇體仁、趙琪

海鷲中南支に活躍

【上海廿三日發國通】艦隊報道部九月廿三日午後四時發表

一、中支方面において連日陸軍部隊に協力せる海軍航空部隊は廿二日午前、午後の二回にわたり奉新西北方地域一帶の敵後方據點を爆擊しこれに甚大なる脅威を與へたり

二、南支方面において廿一日海軍航空部隊は福州南方洪山橋附近の敵軍事施設およびピン江口軍用舟艇群並に潮汕地方敵據點および臨江岸軍需品集積場を爆撃したるほか碣石灣汕尾および孝洋州において軍用荷揚場及び舟艇群を爆破し何れも多大の損害を與へたり

獨逸軍、反擊に成功 西部戰線 佛軍の進出を阻止

【バーゼル廿二日發國通】中立國方面に達した情報によれば西部戰線のドイツ軍は廿二日反擊に成功し、全線にわたつてフランス軍の進出を阻止し得たのみならずビルマセンスの南方地區においては戰略上重要地點を奪回した、なほ兩國戰鬪機隊はザールの東方ブリーズ河及びザールの西方ニード河上空において尖々數次にわたり空中戰を展開した

前獨陸軍總司令戰死

【ベルリン廿三日發國通】前線の總統大本營は廿三日午前次の如く公表した

前ドイツ陸軍司令部フオン・フリツチユ將軍は軍團長として奮戰中廿二日ワルソーに於ける戰鬪で名譽の戰死を遂げたり、ヒトラー總統は將軍のドイツ國防軍に對する不滅の功績に謝すべく二十二日特別總統令をもつてフリツチユ將軍のために國葬を執行するやう命令した

英佛會議の結果 意見一致

【ロンドン廿二日發國通】英國政府は廿二日第二回英佛戰時最高會議終了後同會議の結果につき左の如く發表した

英佛兩國政府は二十二日第二回戰時最高會議開催し重要協議を遂げた結果兩國首腦は事態の進展に對處すると共に共同計畫遂行のため執るべき措置につき完全なる意見の一致を見た、更に軍需および食糧問題について檢討を重ねた結果兩國政府間の取決めを調整且完遂すべき手續に關しても意見の一致を見た

なほ今回の會議は秘密保持の必要上時にロンドンを避け僻遠の某地で行はれたが附近の住民は早くもこれを察知して會議の周圍を取り卷きダラデイエ首相以下フランス代表に歡呼を浴せた、會議は午後四時少し前終了しフランス代表は直に飛行場に馳せつけ歸途についた

ソ聯軍の戰果

【モスクワ二十二日發國通】ソ聯軍司令部は二十二日對波進軍の戰果につき左の通り公表した

捕虜十二萬、鹵獲せる大砲三百八十、同機關銃一千四百

蔣政府、米政府に 借款交涉せん

【上海廿三日發國通】重慶よりのU・P電によれば重慶政府は近くアメリカとの間に三億五千萬米弗に上る巨額の借款交涉に乘り出すであらうと言はれる、而して借款交涉に際しては重慶側は單にこれを暗示するのみでアメリカの輸出入銀行に萬事を任せ同行より提議せしめると言はる、尚アメリカの對支投資機關たる華新貿易公司は目下重慶政府治下の公路その他交通建設狀態の調査に止らず西南の經濟狀況全般について調査の上アメリカ政府に報告、新借款交涉に資せんとしつゝありといはれる

ワグネル公使 外務局訪問

ワグネル獨公使は廿三日午前十一時半外務局に龜山政務處長を訪問會談一時間餘にして辭去した、會談の內容は詳かではないが歐洲戰亂の推移に伴ふ滿獨通商關係の局面打開策につきドイツ政府の意向を正式表明するとゝもに我政府當局の意向を打診したものと推測される

上海共同防備計畫改訂具體協議

【上海廿二日發國通】わが陸戰隊本部では上海の新事態に即應し當地各國の共同防備計畫を改訂すべく去る十四日宍戸陸戰隊司令官は各國共同防備軍先任指揮官たるの資格をもつて第一回改訂委員會を開催、當日の會談に於てはわが陸戰隊に於て改訂原案を作成するに意見の一致を見たが、この程原案を作成を見たので陸戰隊では廿二日午前十時から北四川路の海軍俱樂部に第一回小委員會を開き陸戰隊側からは栗原先任參謀、高少佐、米國駐屯軍スタツク中佐、ステント少佐、英國駐屯軍アシユアー、ハント兩少佐、イタリー駐屯軍ペンテイボリオ大尉、ベイ同國領事館員、工部局側からスマイス警務部長等出席まづ栗原參謀よりわが原案を提示して說明、各忌憚なき意見の交換を遂げて正午散會したが今後も引續き小委員會を開催、具體的討議を行つた上、各國指揮官によつて組織される共同防備委員會に提出各國共同防備問題の決定をなす筈である

土外相モスクワへ

【アンカラ廿一日發國通】サラコグル土耳古外相は二十一日夜アンカラ出發モスクワ訪問の途に上つた、出發に際しサラコグル外相は訪ソの使命に關し次の如く語つた

トルコがソ聯と常に友好關係にあることは周知の事實である、余今次のモスクワ訪問はソ聯政府からの招待によるものであり、またポチヨムキン外務人民委員部次長が過般アンカラを訪問されたのに對する答禮でもある、余の訪問によりトルコ、ソ聯兩國の親善關係はこゝに再確認されることゝならう

後藤副領事等ワルソー脫出

【ベルリン二十二日發國通】去る九日ドイツ軍の突入以來阿修羅の巷と化したワルソーに踏止りその安否を氣遣はれた後藤副領事、橋田、道正兩書記生、丸尾、梅田兩囑託、於田航空少佐、新見大尉の陸軍輔佐官および家族等合せて十五名は二十一日ワルソーを脫出、二十二日午後自動車でケーニヒスベルグに到着した、一行は休憩のゝちドイツ運送船に乘船し二十四日西ポメラニアのシユテツチン港に到着ベルリン經由ブカレストに向ふ豫定である

朴總領事等避難

戰渦の唯中におかれたワルソー駐在滿洲國總領事館朴總領事はじめ館員の保護方についてはかねて滿洲國政府よりドイツ外務省に對し善處方を依賴してあつたが、朴總領事、上野副領事はじめ館員全部が廿二日ケーニヒスベルグに着救出されたる旨獨政府當局より駐獨滿洲國公使館に通知あり、その旨二十三日外務局に公電があつた

西尾總司令官

【東京國通】支那派遣軍總司令官西尾壽造大將は板垣總參謀長以下幕僚を随へ二十五日午前九時東京驛發赴任の途に就くことになつた、一行は同日午後名古屋着電車にて宇治山田に赴き同地に一泊、二十六日伊勢神宮に參拜午後一時山田發桃山御陵に參拜の上午後十時五十三分京都驛發一路任地に向ふ筈

杉山大將歸還

【門司國通】前北支派遣軍最高指揮官杉山元大將は添島大佐、矢木副官等を随へて二十三日朝七時半門司入港の日滿連絡船鴨綠丸で歸還、官民をはじめ多數の歡迎を受けて同船で神戸に向ひ晴れの上京の途についた

偶語

經濟警察動員とか傳家の寶刀を拔くとか言つて見ても商業界の一部には不德漢絶へず▼一方買客側たる國民の間にはなほ買溜めの弊風を捨てない不心得者がある▼かくては物價抑制令も驅體のみに終り物資配給も圓滑を缺くことゝなる▼善良なる國民をして物資不足、物價騰貴を嘆ぜしむる事いよ〳〵多くなるであらう▼官憲は國民を指導すること愈よ親切に不正者を取締ることが嚴重なるべく▼國民はまた一層時局の認識を深めて自戒自肅國策に順應するに努めんことを熟望せざるを得ない▼官民よく相互に諒解して日常に處せば國民の生活もまた案外安穩ならん▼自ら不安を戒むるは愚の骨頂▼女子大、高女と女子の最高學府を出た者が生活の藝術化だと揃つて萬引商賣をやつて捕つた▼學校が惡いのか家庭が惡いのか名物に甘いものなきと同じやうにインテリと稱する女性につくなものなし

社說　大戰と東歐の諸國

歐洲動亂の擴大に面して恐慌を來してゐるものに東歐の諸小國がある。各國とも爭つて中立の態度を示してゐるがひとへに戰爭の被害を蒙ることを避けてゐるものであらう先づハンガリーであるが、獨逸としてはこの國の小麥や畜産を必要としてゐる、またルーマニアへ渡る橋としてハンガリーを必要とする、ヒトラー總統はチエコ攻撃の際にハンガリーをその武器として利用したやうに、ルーマニアに對しても、或ひはまた對ユーゴ工作に於いてもハンガリーの地を武器として使ふ用意を有してゐた。ハンガリーは國内的にナチスの脅威に曝されてゐるが結局それはハンガリー人が招いた結果である。彼等は獨逸の力を借りて大戰前の失地を恢復するに急であつたために國内に於けるナチスの活躍を默認したのであつた

ルーマニアもナチス垂涎の地である。豐富な石油資源、動物資源並に材木、食糧資源を持つてゐる。だがルーマニアは相當に反獨的である。ユーゴスラヴィアは獨墺合併の實現によつて獨逸と境を接するに至つた。このことはすでに早くより豫見されてゐた。ベネシユ大統領以下のチエッコ人が西歐民主主義國の保障に頼りきつてゐる時に、ストヤデノヴッチ並にその協力者等はやがてヒトラー總統がフランスを中歐から追ひ出しチエコに進出する日のために着々準備を怠らなかつた。チエコの獲得もユーゴの首都ベルグラードでは少しも驚かれなかつた。この南スラヴの國は獨逸のバルカンに於ける經濟政策には進んで協力するかも知れないがその政治的獨立性をヒトラー總統に捧げようなどといふ氣持は全くない。ユーゴの北邊には獨逸の軍隊が待機してゐたが、ユーゴ國内の五十萬に上る獨逸少數民族は何らの悶着をも起してゐなかつた。ユーゴ國内の感情に激し易い若いナチス黨員はリトアニア、チエコ、ハンガリー或ひはルーマニア國内にある同胞と互ひに相競ふやうな形でテロ行爲に出ようとしたが、これに對してユーゴの統治者は何ら對抗的なテロを行つてこれを彈壓しようとしなかつた。從つてその結果はユーゴ内に於けるナチズムは至極平穩、沈靜だといふことになつた。ヒトラー總統がユーゴに對して豫定してゐる目標は、經濟的開發と政治的進出の範圍に止まつてゐる。ユーゴがバルカン半島の奥深く位置してゐることは事實であるが、獨逸はこれをその植民地にしようなどとは考へてないであらう。獨逸・ユーゴ間の貿易はすでに相當の進展を示してゐる。獨逸としてはこれら諸國に對しての計畫は出來てゐたのであらうが、戰爭は[illegible]にも巨な波紋を描き出すに至つた

最初の方針を擴張
粕・油も一括統制
大豆統制更に一進展

政府は去る八月卅一日大豆專管制度施行に關しその統制方針の概貌を明らかにし、その後實施方策に就いて愼重審議を重ねつゝあつたが、當初の計畫に於いては大豆のみを先づ目標に置き、豆粕、豆油については別途に考慮する方針を取り、公社の名稱も假稱乍ら大豆專管公社とし之を以て實施中樞機關として來たが、豆粕、豆油の重要性は到底統制外に放置するを許さず、油坊或ひは近く設立さるべき大豆化學工業會社への原料大豆供給、豆粕輸出等を考慮し、最初の方針たる大豆のみの統制を擴張し、一擧に豆粕をも計畫圏内に包含せしめるため新たに滿洲特産專管公社を設立することになつたものである從つて新公社に包含されるものは差當り

イ、黄大豆（白眉大豆、改良大豆及間島大豆は特殊性を考慮し除外）

ロ、大豆普通圓粕の二種で、大豆粕については大豆の方法に準じ大豆油についても同樣の方法で統制される筈であるが、差當り左の方法が講じられるものとみられる

（1）公社は油坊が混保に寄託した大豆油をその希望に應じて適當な價格で收買する、（2）輸出確保のため必要に應じて特約し大豆油を收買する、（3）大豆油の支那向輸出に付ては輸出組合を結成せしめて輸出を統制する、（4）政府は必要に依つて大豆油價格を公定する

而して粕の專管は來年一月一日より實施する方針であるが、油については奥地に於ける保管設備その他の關係からこれより若干遲れて實施される見込である

公社業務の内容

大豆を中心とせる持産三品の統制機關たる專管公社設立具體化については、かねて政府において計畫中のところ今回大豆より豆粕にまで統制圏を擴張し、新たに滿洲特産專管公社を設立することになり重要特産物專管公社法立案に着手したが、既に素案の作成を了し今月末には制定の運びに至るものと豫想されるが、これに續いて公社の設立も進捗し十月上旬には公社首腦部の決定を了し遲くも十月中旬には公社の設立を終了、當初豫定の如く十一月一日を期して實施に入る豫定である、今回設立を見る滿洲特産專管公社の全貌は左の如くである

一、資本金三千萬圓、政府全額出資の特殊會社、政府が必要と認むるときは株式の半數までを政府以外のものに讓渡することが出來る

二、政府は公社の配當を制限し損失あるときは之を補償する

三、公社の行ふ事業

（イ）重要特産物の收買及び販賣（ロ）前記に附帶する事業（ハ）重要特産物加工業に對する投資（ニ）重要特産物及び同加工品の品質改善、新規用途、販路擴張等に關する調査及び助成（ホ）その他の政府の命じた事業

收買販賣方法

特産專管公社の原料大豆收買並びに販賣方法は同社運用の將來に重大な影響を持つため、その方法如何は多大の關心を寄せられてゐたが、專管公社の收買方法並びに販賣方法は今回大要左の如く決定を見た

△收買方法　イ、大豆の鐵道輸送は原則として之を混保品に限定する　ロ、公社は混保受寄驛に於て大豆混保證券を悉く收買する　ハ、公社は滿鐵に委託し各驛に於て前記收買事務を行ふ　ニ、公社は從來蒐貨組織を有したる特産に對して三ケ月以内の先物收買契約を行ふことを得るものとす　ホ、鐵道輸送以外の方法により輸送された大豆の公社に對する賣渡その他の處分に關しては政府必要に依り命令を以て之を定むることを得

△販賣方法　イ日本及支那向大豆については當該輸出業者をして夫々組合を結成せしめ之を通じ販賣す　ロ、第三國向大豆については輸出業者に打切販賣を行ひ必要あるときは公社の指定する輸出業者に輸出を委託す　ハ、公社は大連、營口、安東、哈爾濱所在の在來油坊向原料豆ついては之をその組合に對し販賣す　ニ、公社は新式大豆加工々業に對しては原料大豆の直接販賣を行ふ　ホ、公社必要に依り油坊と大豆油收買契約を締結したるときは之に對し原料大豆の直接販賣を行ふことあるべし　へ、公社の前記各販賣は原則として現物及三ケ月以内の先物に依る、但し貿易上必要ある場合は特別の方法に依らしむることを得る　ト、公社は各混保出庫驛及主要地に大豆販賣所を設け販賣の事務を行ふ大豆粕の收買、販賣については大豆に準じて行ひ、特殊粕は別途に考慮する筈である

特殊一般に分け　油房統制を斷行

當局は油坊統制の必要性を痛感し滿洲における油坊の現況を考慮し今回之を二つに分けて特殊油坊と群小一般油坊とし之に對し特産專管會社をして夫々大豆販賣、大豆油收買の方法を決定油坊統制の方針を明かにした、即ち

一、現在の滿洲國における油坊數は九百餘に及び、そのうちベンヂン、アルコールを製出し得る嶄新な抽出式工場設備を有するもの僅かに各一工場で水壓式、螺旋式、楔式のうち統制法の適用されるもの即ち十五臺以上備付工場は九十工場に過ぎない

一、政府はこれ等に對し原料大豆を供給する場合、新設される大豆化學工業會社に新式機械を持つものを參加せしめ之に對しては直接販賣をなし、その他の群少油坊は大連、營口、安東、哈爾濱等地域別に各油坊組合を結成せしめて各組合に對し原料大豆の直接販賣を行ふことになつたものである

一、新加工々業會社專管公社と特殊の關係に於いて設立されるので問題はないが、各油坊組合員の僅少なる搾り賃を考慮し金融、大豆出廻り等の圓滑化を圖るため三ケ月以内の先物取引を許す外、特に混保出庫驛及び主要地に公社の大豆販賣所を設けて油坊を圖つた

一、大豆油は專管公社にて買上げることになるが、買上價格は大勢から見てやがて公表されることは必定で、この場合充分工賃等が考慮されるものと見られ、必要によつては現在迄自由に地場消費に充てられて居たものも特約收買されることになる

一、大豆油の支那向輸出の分は別に輸出組合を結成せしめて輸出の統制を行ふことになつてゐるが、これは支那を中介として圓安を利用し第三國に逃避するを防ぐとともに同地方向けの輸出を確保するためとみられ、圓ブロック向け大豆油の九割餘を支那に出してゐる點より當然な措置とみられる

競馬
興味集る日曜競馬
夜來の雨に馬場惡し

新京國立賽馬秋季第三次レースの初日は終り行く最後の競馬に人氣を集めて、土曜競馬の盛況を見せ名殘りレースの熱戰に終つた、當日は初日競馬の本命競馬に番狂せなく珍らしい初日レースとなつてしまつた、愈々今日は日曜競馬に繰り展げられる豪華な熱戰を期待されるが、夜來の雨に馬場惡るく豫想を許されぬ日曜レースとなつた、當日の興味はかはり各抽レースに求められるが果して本命競馬となるか頗る興味溢くものがある

第一日成績

△第一競馬（二、〇〇〇米、七頭）1午山三分一六秒二　2幹生（三馬身）3菊王（三馬身）4燕駿　配當＝單八圓三〇、複1六圓、2一七圓三〇、搖彩票1一一七圓七〇、2二二九圓四〇、等外七圓三〇

△第二競馬（二、六〇〇米、五頭）1來北三分四七秒、2公武（三馬身）3大江戸（大差）4轟、配當＝單七圓九〇、複1五圓七〇、2六圓二〇、搖彩票1一一七九圓二〇、2四四圓八〇、等外一八圓六〇

△第三競馬（二、二〇〇米、六頭）1美壽滿洲三分一秒二、2鞍山松風（一馬身）3榮生（七馬身）4新司、配當＝單六圓五〇、複1五圓四〇、2六圓四〇、搖彩票1三三二圓八〇、2八三二〇、等外二六圓

△第四競馬（二、二〇〇米、四頭）1凌驪三分五四秒四　2神惠（大差）3新活虎（大差）4第二生花（川本）配當＝單五圓、搖彩票1三六〇圓二〇、等外三〇圓二〇

△第五競馬（二、二〇〇米、四頭）1王忠（二分四六秒一）2大連詩（大差）3日東福（大差）4奉天金風、配當＝單五圓三〇、搖彩票1四四八圓、等外三七圓三〇

△第六競馬（一、八〇〇米、八頭）1足利（二分二九秒四）2鵬勇（八馬身）3一貫（四馬身）4除光、配當＝單六圓三〇、複1五圓二〇、2五圓七〇、3一〇圓四〇、搖彩票1一、二七六圓八〇、2三六四圓八〇、3一八二圓四〇、等外九一圓二〇

△第七競馬（二、〇〇〇米、二頭）1濱菊（三分四秒二〇）2國寶（大差）配當＝單七圓五〇、搖彩票1三六二圓六〇、等外九〇圓六〇

△第八競馬（二、〇〇〇米、六頭）1滿流（二分三一秒一）2美光（二馬身）3金印（一馬身）4哈克一、配當＝單一〇圓六〇、複1七圓一〇、2一三圓四〇、搖彩票1五六三圓二〇、2一四〇圓八〇、等外四四圓

△第九競馬（一八〇〇米、七頭）1熊本（二分二八秒四）2舞鳥（頭）3睦月（鼻）千勝駒、配當＝單七圓三〇、複1六圓2一七圓一〇、搖彩票1五八一圓一〇2一四五圓二〇、等外三六圓三〇

△第十競馬（二〇〇〇米、九頭）1武勇（二分四九秒一）2鳥渡（三馬身）3壽飛威登（一馬身）4堅城、配當＝單九圓八〇、複1五圓二〇2六圓二〇3六圓六〇、搖彩票1一九六圓一〇2三四一圓七〇3一七〇圓八〇等外七一圓二〇

△第十一競馬（二二〇〇米、三頭）1玉鹿毛（三分一五秒三）2宏（大差）3旭旗（五馬身）配當＝單四圓八〇、搖彩票1三六二圓六〇、等外四五圓三〇

△第十二競馬（二八〇〇米、二頭）1初二（四分二秒三）2金大勇（一馬身）配當＝單五圓一〇、搖彩票1二六八圓八〇、等外六七圓二〇

勝馬豫想

▲第一秋抽　一、八〇〇米
二着 一 新浩虎 前田
一着 二 千利 田部井
三 幹生 谷尾
四 新京一 川本
穴 五 世紀 脇山

△第二抽古障碍　二、六〇〇米
一着 一 公武 松尾
二 伊呂波 田部井

▲第三抽古　二、二〇〇米
一 榮生 松尾
一着 二 鞍山松風 上原口
三 突擊 落合
四 第一光 小川
二着 五 撫順天榮 甲斐（均）
穴 六 甲子 田部井

▲第四秋抽　二、〇〇〇米
一 第二生花 川本
二 燕駿 落合
三 神惠 谷尾
一着 四 菊王 遠田

▲第五外馬　二、二〇〇米
一着 一 大連詩 清水
二 新京若鷹 甲斐（啓）
穴 三 日東福 脇山

▲第六抽古　一、八〇〇米
一着 一 玉麒麟 岡野
二 惠祥 池田
三 双鶴 熊谷
穴 四 磯千島 川本

▲第七抽古　二、〇〇〇米
一 藁 久保田
一着 二 華王 甲斐（均）
三 晴海 川本
四 武光 前田
穴 五 公流 落合
二着 六 奉天木曾 田部井
七 玄洋 梶原

▲第八外馬方變　二、〇〇〇米
一 金峯 久保田
一着 二 美光 小川
穴 三 華泉 脇山

▲第九抽古　一、八〇〇米
一着 一 睦月 上原口
二 新勇 松尾
三 大飛勝 池田
二着 四 舞鳥 梶原

▲第十抽古方變　二、〇〇〇米
一 堅城 濱崎
二 諏訪 甲斐（啓）
三 第二連賓 岡野
四 宏輝 甲斐（均）
二着 五 紅燕 久保
六 白雨 前田
三着 七 新司 梶原
穴 八 日本神風 田部井
一着 九 壽飛威登 小川

（續）
五 勝駒 ？舎
六 飛仙 川本
七 第二淡桂 田部井
穴 八 相生 前田
三着 九 鵬勇 甲斐（啓）

▲第十一抽古　二、〇〇〇米
一着 一 宏 遠田
二 武駒 田部井
三 青燕 久保
穴 四 旭旗 熊谷

▲第十二外馬障碍　二、八〇〇米
一 雲祥 池田
二 鯉瀧 前田
三 出輪 松尾
一着 四 金駒 甲斐（啓）
二着 五 金大勇 小川

新京取引所週報

混保大豆　前週末豆粕、豆油の躍進を眺めて強調に越週したる市況は週初當限七・六五〇十月限七・七三〇と五錢安に甫まり寄付實需筋の買進みに二十錢方急進せしも一跡行過ぎ訂正觀に賣物多く一氣に五十九錢方暴落し、翌十二日には突如大豆專管公社の十一月以降新設の買入値段は混保一等品に付き大連基準七圓丁度と發表せられて大勢は賣人氣化し當限七圓どた十月限六・六二〇と前引に比し更に四十四錢乃至八十五錢方奔落して大逆鞘を呈するに至れり。乍併他方歐洲大戰は益々擴大せられて豆粕、豆油等頗る堅調を示し輸出筋油房筋等の大量現物手當買ありて相場は忽ち反撥し週央には再び當限八圓どたまで暴騰せしが流石に高値警戒に自重せられまばら筋の賣物多く頭打ち商狀と化し跡反落して暫時七圓八十錢台に焦付きたり、新京神社秋季大祭明け週末には休會中の氣配强調に上放して寄付き跡豆粕の騰りを眺めて當限八・一二〇と週中の高値を示現せしも十月限は伸び惱みて約六十錢の逆鞘を呈し波瀾含みに越週せり。

	高値	安値	出來高
當月限	八・二〇〇	[illegible]	[illegible]車
十月限	七・[illegible]	六・六二〇	[illegible]車

本週總出來高　五、九九七車
一日平均　一、一九九車

高粱　前週末他品高にて强調に越週したる市況は週初當限六・一三〇と是亦七錢安に甫まり引續き他品の市況に伴れて上伸して當限六・二〇〇と週中の高値を示現せしが跡大豆市況の暴落と高値警戒に六圓台を割り十二日には五・六八〇と一氣に奔落を演じたるもの週央以降大豆市況の急反撥と他品高を眺めて再び六圓台に恢復せしも高値には氣重くして保合ひ週末當限六・〇五〇と越週したり

	高値	安値	出來高
九月限	六・二〇〇	五・六八〇	一五二車
十月限	五・九二〇	五・八〇〇	一[illegible]車

本週總出來高　一五三車
一日平均　三一車

箴言集語　佐藤精齋（三）

立國の精神を置忘れた中華民國

古より東方に於ては天下に國すれば必ず興に立つる所ありといふ言葉がある、其意義たるや苟くも一國として天下に創業する以上は必ず建國の精神といふものが同時に樹立されねばならぬといふ事である、

□　□

今更めて私が說くまでの事もなく讀者諸賢の夙に稔知せらるゝ的例として周公の弟旦が今の山東省の西南部なる魯に封ぜられし時親を親とし老を老とする德治主義を以て其立國の精神となし、兵法を以て有名なる太公望呂尚が同しく山東の東北部なる齊に封ぜられし時賢を賢とし功を尚ぶといふ功利主義を以て立國の精神となせることは餘りにも有名な話である、境域甚だ廣からざる諸侯に於てすら開國創業の主たるものは境内の政治を行ひ其民を安んずる上に入郭と共に保境安民の指導精神を樹立する斯の如し、況んや支那全土に君臨するものに於てをや、

然るに前清二百七十年の天下を變革して中華民國なるペンキ塗大看版を掲げた新支那は紀元元年の頭初に於て如何なる立國の大精神を樹立せしや、お氣の毒ながら實在沒有的と申すより外に言葉はない

□　□

故人孫文、黃興の諸君は一言にしていへば何でもよいから清朝を打倒する、打倒さへすれば後の始末はどうにかなる、されば吾人は倒滿興漢の四字を標語として一氣に革命に邁進すべしといふのみであつて、一代の文章家章炳麟にしても、吾等が滿清を打倒せる後は斯くして大陸を統治し斯くして四億萬民を安んぜんと其抱負經綸の一端すら發表し得なかつたのである、私は敢て逝ける故人を漫罵するのではないが齒に衣きせず直筆すれば此の如き實情であつた、

□　□

辛亥の革命は孫なり黃なりにとつては豫想外の拾物であつた、俗にいふ棚から牡丹餅の幸福に際會したのである、然かし棚からの牡丹餅的幸福は結局永久性に乏しき權花一朝の夢にしか過ぎぬ、天下の大事に任ずる者は天下幾千の人が到底耐え堪ゆる能はざる天の試錬に打克ち得た人でなければ駄目である事は歴[illegible]の實錄が明示する所であつて僥倖を以て成功と自惚れる者ほど反動的の大失敗を招くものである、

□　□

私は茲で直筆しておくが、辛亥革命當時の孫文でも黃興でも胡漢民でも實際のところ支那人でありながら支那の何物たるを知らぬ人々であつた勿論其教養に於ても支那を談ずる資格など零である、孫は英語は話せるけれども支那の文獻は解讀出來ず（孫の東方學に志せしは第三革命失敗後の事なり）黃興は議論文章の地たる湖南の產ではあるが御本人は一向問題にならぬ、此以的に胡漢民本名は鴻術稍や一君に優るといふ位、梁啓超は以上の三人と其主義氷炭相容れぬ康有爲の弟子（其後有爲から破門を食つた）なるを以て當時の革命黨とは沒交渉であり、章炳麟に至ては高く自ら標置し孫文を視ること小兒の如く常に孫文を呼ぶに孫生々々と稱して孫君などいつた事がない、此の如く不學無術の四字が其儘當箝つて餘蘊なき人々の集團から清朝打倒後に於ける新建國精神など生み出されやう筈はなく、又彼等に之を求める方が無理でもある、

□　□

然らば我が同志の人々が何故に彼等革命黨員を親身も及ばぬ世話をしたか、この日本人の心持の萬分の一でも彼等に理解が出來たならば排日だの抗日だのと馬鹿げ切つた眞似は出來ぬ筈である、

□　□

我々日本人が當時に於ける革命黨員を心からなる援き同情を以て世話したのは、決して彼等の他日を期待し彼等が成功した曉には曾ての同情を因縁にして利用しやうの惡用しやうのなど毛頭考へてもゐないのである、只彼等が清朝から漢人としての差別待遇を受け之に正義の反抗を試むるために天涯地角一身を容るゝの地なしといふ可憐にして而性ある境遇に同情し意氣に共鳴して出來得るだけの世話をしたのであるが、うたてくもせまじきものはコケ味方といふ結果になつた

協和欄

綱領

一、滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し　一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

協和會問答 一

協和會運動の終局目的たる
理想社會－王道樂土とは何か

問　よく王道樂土と云ひますがどんな世の中が出來たなら王道樂土になるのですか

答　一般に人民が衣食に不自由のない世の中を王道樂土と呼んでゐる樣です。しかし私たちは此の言葉をさう安つぽく使ひ度くないと思ひます。廣い國土に樣々な民族より成る多くの人々を抱擁してゐる私達の國が、理想國家となるには並並ならぬ努力を要します。協和會員が理想に向つて奮鬪努力することによつてのみ理想國家は作られるのです。そこで私達協和會員は常に其の理想國家を夢として畫いてゐなければいけない。この夢を實現する爲に私達は働いてゐるのだと云ふ信念がなければいけない。未來に夢をもたなくては私達の運動は力のないものとなつてしまひます。

問　一體協和會運動の終局の目的である理想國家とはどんなものなのでせうか。

答　理想國家が出現した時は民族が建國精神を完全に體得し之を實現した時です。つまり全民族が滿洲國人民として確固たる信念と誇とを有ち愛國の熱情と同胞愛の强い爲に、最早民族の區別などは忘れ果てて人民全部が皆一つ心になつてしまふ。その時は言葉も日滿蒙露等の區別はなくなり、滿洲國獨特の國語が生れて來る。社會はどんなかと云ふのに人々の能力に應じて適當な地位が與へられ、官吏、農民、商工業者、藝術家自由職業者總て其の職に安んじ之に使命を感じ之に誇りを持ち、そして之に依て衣食は十分に與へられる

其の政治はどんなかと云ふのに、人民總てが協和會員でありしかも建國精神の熱烈な遵奉者であるから官民一致し和氣藹々の中に最も善い政策が決められ、官民の協力により實行される。

問　つまり協和精神に依る政治が完全に行はれる譯ですね。

答　さうさう。そこで經濟生活はどうかと云ふに、豐富な資源は十分に開發され利用される。分配は公平に行はれる。企業家が利益の獨占をすることがない。事業に依て得た利益は公平に從業者に分配し又社會公共の爲に使ふ。合作社運動(組合運動)は國內全部に行き渡り農、工、其の他總ての職業總ての部門には合作社が設けられ、皆其の成果を收め、合作社の利益は總て合作社員の共有財產となる。この財產は公益の爲に用ひられ、又合作社員に不慮の災害があれば其の共有財產の中から金を出して面倒を見てやる。人民の富は益々增して來る。衣食足つて餘りある狀態になる。之こそほんとうに鼓腹擊壤の社會です。

問　果してそんな社會が實現するでせうか。

答　すべての人が建國精神を體得し之を實際に行へば、かうならざるを得ません。つまり國全體が非常に美しい家庭の樣になるのです。主人も主婦も子供達も雇人も皆其の分に應じ其の處を得て滿足し、和樂且樂しみつつ益々其の家をよくすることに努めるのと同じ譯です。

問　さうなつたらさぞ樂しいことでせうね。

答　それのみでなく政治經濟がかう云ふ風に旨く行くときには、文化と云ふものが盛になる。

問　文化と云ふのは何でですか

答　人間の生活を美しくし善くするものです。つまり學問、藝術の樣なものですね科學の研究が盛になり、學者が輩出し諸外國を驚かす樣な學說が現れる。有益な發明がどしどし爲される。世界の人々に愛讀される樣な文學が生れる。音樂演劇繪畫なぞが勃興し人々の生活をまるで百花撩亂たる花園の如く美しく彩る。しかも此等の藝術は滿洲國獨特のものである。諸民族が一體となつて努力して創つた國に生れ出た文化、各民族の傳統と特徵と特徵とが自然に融け合ひ之に全世界の文化の粹を取入れて出來上つたものであるから、何處の國にも見られぬ特色をもつたものです。

問　何と云ふ素晴らしいことでせう。早くさう云ふ時代が來るとよいですね。

答　私達人民の心掛一つで、かう云ふ理想國家を創り上げることは決して難かしい事ではありません。

問　お話を承つて私は滿洲國人民となつたことの幸福をしみじみと感じます。ほんとうによい時代に生れ合せたものですね。

答　どうか私のお話ししたことを親類、朋友、隣人にお傳へ下さい。そして理想國家を創る爲に努力して下さい。

問　一生懸命やりませう。お蔭樣で協和の理想を貫く爲に一生を捧げる覺悟が出來ました。感謝に堪へません

(完)

統制經濟に對する當局への要望痛切

全聯議案に現れた注目すべき傾向

全滿各省より提出された本年度全國聯合協議會議案總件數は實に二百三十餘件に達し昨年全聯百八十五件に比し四十數件の增加を示し愈よ二十五日より開催の議案整理準備幹事會にかけられ上程議案の審議を行ふこととなつてゐる、上程議案は曩に發表せる重要議案六十件程度に整理されたが全會期八日間をもつてしては到底審議されないので今度開催される整理準備委員會では更に重點主義をもつて進み結局三十件內外に精選される模樣である、尙本年度全聯提出議案の全般を通じて看取される一般的な傾向としてつぎの如き諸點があげられ注目されてゐる

1、民衆生活と直接關聯を持つ物資配給物價調節並に統制經濟等に對する當局への要望が極めて痛切に取り上げられて居り本件に關する議案は三十三件の多きに上つてゐる、而し右の內小麥粉配給に關するもの五件石炭配給に關するもの六件一般物價騰貴對策に關するもの八件を占めて居り、本問題解決に一般民衆が如何に切實なる要望を持つてゐるかがうかがはれるのである

2、次は既存法規、制度の改善並に新法規の制定等に關するもの三十四件を算しこの內國籍法制定要望九件、徵兵令實施促進要望八件で其の約半數を占めてゐるのは一般民衆の國家意識乃至國民意識の高揚を反映するものと思惟せられる其の他主なるものを擧げれば小作法制定に關する件(二件)戶籍法制定に關する件(二件)林業法令改正に關する件(三件)金融合作社及農事合作社合併に關する件等で特殊なものとしては「國家組織法に協和會の規定方に關する件」「諸法令制定に際し民意暢達徹底に關する件」等がある

3、其の他十件以上を算する議案を列記すれば

(イ)教育問題　二八件
(註)義務教育制度實施に關する件(二件)鮮系教育問題に關する件(四件)國民教育に協和會精神徹底に關する件(三件)教科書改善に關する件(三件)等が主なるもので學校設立要望に關するものは八件に上つてゐる

(ロ)金融問題　二三件
(註)主として金融合作社貸款手續の改善及銀行設立要望である

(ハ)治水問題　一四件
(註)主なるものは豆滿江護岸工事に關する件、松花江沿岸工事促進に關する件營口奉天間運河開鑿に關する件等で他は殆んど堤防、水溝修築に關する要望である

(ニ)給與問題　一二件
(註)警官待遇改善に關するものが半數を占めてゐる

(ホ)會關係　一三件
(註)主として分會活動に關するものである

大要以上の如くであつて例年に比し議案の內容は著しく實質的進步的になつて來てゐることを看取される尙參考までに議案を問題別に分類せる件數調査は次の如くである

一、會關係一三件一、法規制度三四件一、教育問題二八件一、金融問題二三件一、物資配給二〇件一、治水問題一四件一、物價問題一三件一、給與問題一二件一、交通問題九件一、社會問題九〇件一、保健問題七〇件一、度量衡問題六件一、思想關係六件一、土地問題五件一、稅制問題五件一、地方行政四件一、通信關係四件一、治安關係三件一、警務關係三件一、慣習三件一、開拓關係二件一、土地開發二件一、宗教關係二件一、水產關係一件一、畜產關係一件一、港灣關係一件一、林業關係一件、計二三一件

全聯政府委員

本年度全國聯合協議會政府側說明委員は左の如く決定した

△總務廳　岸次長、谷次長、王參事官、小宮參事官、神田企畫處長、橫山參事官、菅參事官、青木法制處長、後藤福祉科長、飯澤主計處長、徐統計處長、武藤弘報處長、桂地方處長
△興安局　白濱參與官
△外務局　龜山政務處長、尾形參事官
△地籍整理局、篠原總務處長
△治安部　濱田次長、吳參謀司長、王軍政司長、植田警務司長、遊佐馬政局長
△民生部　神吉次長、田村教育司長、寺田編審官、張社會司長、張保健司長
△司法部　及川次長、野村人事文書科長、菅原民事司長、西尾民事司第一科長、宮本刑事司檢察科長、大竹行政司第二科長
△產業部　柏村次長、結城開拓總局長、平川開拓總局總務科長、石坂農務司長、大塚農政科長、高嶺工務司長、吉田工政科長、風早鑛山司長、辻鑛務科長、王畜產司長吉澤畜牲科長、伊藤林野局長、木村林政科長、本間水力電氣建設局長、篠塚特殊發明局總務科長、始關文書科長
△經濟部　松田次長、青木金融司長、山梨商務兼稅務司長、羅專賣總局長、加藤副局長
△交通部　飯野次長、松井鐵路司長、町田道路司長、范航路司長、沼田都邑計畫司長、永田遼河治水調查處技正、小野郵政總局副局長

神宮夏季水泳競技大會第二日

【東京國通】神宮夏季大會第二日水泳競技は廿二日午後一時から神宮プールにおいて擧行、決勝の結果(三等まで)左の通り

△青年團三百米混合繼泳　1神戶三分四四秒八、2廣島3名古屋
△小學校教員百米自由型　1木下善一(大阪)一分〇三秒八、2田中(大阪)3田所(大阪)
△番外女子飛板飛込　1立松ふみ子(成女高女)2大澤正代(無)3光永(常盤松高女)
△青年團潛水運搬二百米繼泳　1岡山二分二二秒四、2神戶、3大阪
△小學校教員百米背泳　1三浦久(山口)一分一八秒、2田中(大阪)3和田(兵庫)
△小學校教員百米平泳　1長義雄(北海道)一分二八秒六、2高田(東京)3鈴木(東京)
△青年團八百米繼泳　1神戶一〇分〇二秒八、2大阪、3名古屋

我等が首都代表 本年度全聯檜舞臺へ (一)

國會にも比すべき、本年度全國聯合協議會は愈よ三十日より八日間に亘り全國民の視聽をこの一點に集中せしめて開催されることとなつてゐるが、吾等四十萬國都市民の民意を代表して協和の殿堂に活躍する八氏のプロフイールを展望しその抱負を聞いてみやう

謹嚴熱血型

金子嘉一氏の抱負

◇……晴れの舞台に颯爽と駒を進める我等の代表金子嘉一氏の人となりを一言によつて「謹嚴熱血型」と表現しやう、氏は馬疫研究處總務科長の椅子にどつかと坐り、協和會に於ては馬疫研究處副分會長並に第八連絡幹事會協和部長としての重要な幹部の位置にある、東京に喬ぶ聲を上げた生粹チヤキ〱の江戶つ兒

本年五十五歲の男盛り、ぐつと眞一文字に固く結んだ男性的な口元は賴まれたらいやとは言はぬ、かうと信じたら何ものにも全身を打ち込んで眞正面からぶつかつて行く向ふ意氣の人だ、親分肌の感じがにじみ出てゐる

◇……まるで觀相家見たいな言ひ分ではあるが、事實氏は康德三年馬疫研究處分會設立以來同分會幹部として會運動に對し獻身的に活躍して來たのである、その功勞と人望は既に世人の周知せるところである、靜寂な一室にあつて書を繙き或は思索にふけると言ふのが、氏の趣味所謂靜中動型人物である

◇……大連市の滿洲政治學院政治經濟科を卒業の後大同二年六月滿洲國に入る、大陸の風もじつとりと肌にしみてゐるのである、我等の代表としてその人格に、手腕に、經歷に決してはづかしからぬものであらう、會期を目睫にして氏は一室に靜かに思索しつゝあるであらう、首都代表として四十萬市民に如何酬ゆべきかと……と、氏は語る

先般首都代表の打合會を開催して諸般の打合せを行つた、全聯提出議案中特に重要なもの三十議案餘が選び出され上程されると言ふ、この上程議案に對し首都代表の割當ても決定した、私は目下のところ協和精神の徹底問題と下級官吏の待遇向上即ち待遇統制問題の二議案を受持つた、或は說明のため登壇するやうになるかも知れない、內容については未だ詳細に亘り檢討してゐないが、いづれも重要なる問題である、特に物價暴騰の折柄待遇上の合理的改善についてはある程度政府當局に考慮を促さねばならぬと思つてゐる【寫眞は金子嘉一氏】

新京野球リーグ戰成績

	電々	電業	滿洲	新俱	勝數	引分	得點
電々	×	1	1.5	2	4	1	4.5
電業	1	×	1	1	3	0	3
滿洲	0.5	1	×	1	2	1	2.5
新俱	0	1	1	×	2	0	2
敗	1	3	3	4			

打擊順位
(打數17以上の者)

氏名		試合	打數	安打	打率
加藤義	(新)	6	20	9	450
淺原	(業)	6	26	11	423
太田原	(新)	6	17	7	412
杉田	(業)	6	20	8	40)
三上	(新)	6	21	8	381
村田	(電)	6	19	7	3 9
廣田	(電)	6	22	8	364
佐々木	(滿)	6	20	7	350
高橋	(滿)	6	21	7	333
森下	(電)	6	24	8	333
竹内諄	(業)	6	19	6	316
岩嵜	(新)	6	21	6	296
橫內	(滿)	6	21	6	296
金村	(電)	6	20	5	250
竹內博	(業)	6	25	6	240
栗原	(滿)	6	21	5	238
島谷	(新)	6	26	6	231
野村	(電)	5	22	5	227
高木	(電)	6	20	4	200
齋藤	(新)	6	20	4	200

讀者の領分

良き配達夫も居る (郵政生)

滿洲國の郵政事務に關しては從來相當非難があつて、特に郵便物の遞送に付ては誤りにならないものといふ先入主を與へてゐる位である、事實又小包とか手紙とかの屆かない例は少くないのであるが、かうした非難の中にあつて眞面目に事務の使命を識つて僞るなく天職を全うしてゐる人間のあることは心强い、市內某町の或るアパートに居住するサラリーマンの許へ實家から手紙が來た、手にとつてみると、ナント附箋が五、六枚程ついてゐる、それもその筈、アドレスが新京某所としか書いてないこれでは余程の高名の人物か官廳か大會社でなければ仲々判るものでない、それを此の滿人配達夫はあつち、こつちと丹念に探し求めて、終に五六回目に目的を果したわけであらうが、この努力は洵に涙ぐましいものがある、賴りない郵政事務がかうした努力によつて漸次改善されて行くことは大滿洲國の將來のため大いに賴もしい限りだ

家庭

必要以上の厚着 却つて風邪をひく
要は薄着に耐へる鍛錬が肝腎

涼風が吹き出すと共に、これから厚着のことが問題に上つて來ます、厚着も一面からいへば癖のもので赤ン坊時代からの馴れといふこともあり若い時代からの冷水摩擦に依る皮膚鍛錬も必要以上の厚着を廢するために役立ちます、結局、親心深すぎて必要以上の厚着がかへつて、下痢や風邪にかゝりやすいといふ逆結果を招くことは、一般にまだ心附かずにゐる向きもあるやうですが、これはなかなか油斷のならぬ事柄です、そこで厚生省の資料に基いて、厚着の害の研究を次に御紹介いたしませう

厚着の害は體位向上の見地から問題とされ衣服の改善を目ざす厚生省でも衣服の重量の制限こそ改善第一歩であるとし、人體に合理的な衣服の重量を決めるため着方、織り方組合せ布地など各方面からの綜合的な研究が進められてゐます

人間に着物は 何故必要か

さて、いつたい、人間に衣服は何故に必要かといへば、禮容を整へ装飾する意味を除いては身體を保護すること、清潔を保つこと、外界の氣温變化の影響を防ぐことゝいふ三つの理由によるといふことが出來ます、しかし例へば夏季にあつては攝氏廿七度以上の氣温の時に、われわれの體温放散のため衣服は殆んど必要ないのですが、一般の狀態に於ては先づ三理由から着衣されてゐるわけです

どの位の重量の 物を纏つてゐるか

從つてこの理由からすれば着服量は當然できるだけ少いのがいいといふことになるわけです、處が吾々が現在どの位の重量の衣服を着てゐるかといへば暑いさかりでも男女とも六〇〇グラムから一・五キログラム位までになり

春秋では一キロ——一・五、冬になりますと偶然最も輕い洋服で二キロから厚地の男洋服になると、五キロ位までになつてゐますそして冬を除いては概して女の方が重量が多いのです、つまり厚着であるに反し、冬は男の方が倍近い重量になり、女の方がはるか薄着であると見られてゐます

理想的の重量 はどの位?

それではどの程度が理想的な重量であるかといふことは現在では研究中に屬してゐますが、現在の三分の二程以下位でよいのではないかと考へられてゐます

そこでこの厚着の害としては腹下し、これが因となる下痢、肺炎、風邪引きこの結果として肺炎、氣管支炎、虚弱體質などがあげられます、そして肺炎、氣管支炎の全國死亡者が年に十二萬餘八、二歳以上五萬人餘といふ恐るべき統計が示されてゐます

死亡率の高 低と寒暑

これはますます厚着になつてゆく現代の傾向と共に増加して行くといはれてゐます、しかも死亡率の最も高い季節は夏冬でこれは夏の氣温に對して厚着に過ぎ、冬は寒さをしのぐための厚着の結果としては夏は鬱熱現象を起し

冬は皮膚の調節作用を鈍くするため外界氣温の變化に對する抵抗力が弱くなり、いろいろ疾病に罹り易くなるわけです、そして殊に、乳幼兒は自分で考へて着たり脱いだりできないものですから、一層厚着にならぬやう注意しなければなりません

結局は皮膚の 鍛錬が先決

しかしいくら厚着がわるいからといつて、それに馴れた人がいきなり薄着にしたら、かへつて風邪を引いたり冷えこんだりするばかりですから先づ今の季節の中に冷水浴などをし、皮膚を丈夫にすると共に、だんだん薄着になれて行くやうにしなければなりません

松茸の御料理 調理法いろいろ

土瓶蒸し 煮出汁に酒、味淋、醬油などを好みの味に合せた調味汁を素燒の土瓶に仕掛け、適宜に切つた松茸とあしらひに『しばえび』青味などを入れて煮ます、土瓶のまゝ出し、土瓶の盃には柚子のしぼり汁を入れます

× ×

松茸の葡萄酢和へ フライ鍋に洗つた松葉を敷き、鹽をパラパラとふりかけて松茸を並べ、上からまた鹽をふり松葉をふりかぶせます、これに蓋をして、松茸の香の出るまで燒いて火を止め、むしてからこれを小さく割きます葡萄の汁に酢と鹽で味をつけたものゝ中に入れて和へます

× ×

松茸膾 前述べた松茸の葡萄酢和へと同じ呼吸で燒き、小さく割いた松茸を大根おろしに三杯酢をかけたもので和へます、柚子の中身をくりぬいて砂糖で洗つたものの中に入れて供します、これなどもお客樣にすゝめるのによいでせう

× ×

松茸飯 これはひろく作られる變り飯で一番簡單なものです松茸は鹽水につけて取出して短冊切とし、醬油、酒または味淋で薄味をつけておきます別に醬油と酒とほゞ等分に加へて飯を炊き、吹き終つた頃に前の松茸を入れます

病人の飲み物 種々の効果と其作り方

病人用に作られる飲物には、特に私達の主食ともなるべき飲み物と適宜の興奮性の飲料とがあります、勿論飲料といふよりも液食に近い種類のものもありますが性質の良い効果の多いものについて申添へることにいたします、大體病人に用ひます飲み物には重湯とか酸味のある梅酢、橙湯、卵、酒といふ風に種々のものがあります、其れ等は良く御存じの事でもあり、又外國で用ひて居ります病人用の飲物といつても大した差はありません

要するに大同小異で橙の代りにしてもこれを用ひ、卵酒をのむと云ふ場合にエッグナックを用ひると云ふ樣な場合であります、それで參考として色々の外國の名前が揭げてありますが日本人向のものを特に選んで作つたものです次々に申し添へます興奮をあたへる價値がありますエッグナッグ等は多量の滋養分を含んで食物の必要の場合に疲勞を恢復させるに良しく一つ一つ効果をあげるまでもありません適當な飲み物をお選びになる事をお勸めします

バアレーウオーター 大麥大匙三杯、水コップ四杯、鹽、砂糖、レモン汁、大麥は一夜水に浸し靜かに煮(一時間半以上)柔かになつたものを濾し鹽、砂糖、レモン汁の少量で味をつけて溫かい內に用ひます、ライス・ウオーターよりも滋養分が多いものです

アップルウオーター 酸味の多い林檎一個、砂糖小匙二杯沸湯カップ一杯林檎を洗つて心を取り皮をむき心を取つた穴に砂糖小匙二杯を詰め、柔かになるまで天火に入れて燒き此れを取出して潰して湯を掛け、三十分程其のまゝに置き布で漉して用ふる

グレープジユウス 葡萄の粒コップ一杯半、水コップ一杯砂糖コップ半杯、葡萄の粒を良く洗つて果梗を取り去り水を加へて二重鍋に入れて卅分程度、砂糖を加へて二十分程煮て冷して漉して用ひます

御存知でせうか 鍋の本當の知識
禁物は琺瑯に油

(陽氣)が急に冷え冷えして之から愈々食慾の進む時ですはたい鍋物もそろそろ悪くない季節に入ります、肉類は勿論事かき魚又は色々の野菜等が食膳に供せられて、食客を樂しませてくれます、ところで之等の中味も鍋の手入が悪いと身劣りするばかりでなく中味まで割引される事があります、殊に鐵鍋等を使つた後格別によく洗つて乾いた布巾でよく拭いて鹽分、酸氣を取り去り拭いた後には必ず油を塗つて置きます。

(其外) 普通の家庭では、銅アルミニユーム瀬戸引鍋等があります、銅鍋等は買ふ時には、大低シロミが引いてありますから、鉛の多い少ないを見分ける事です、鉛の有害は、今更云ふまでもありませんが見てドス黒い感じのシロミはいけません銅鍋の錆び殊に綠靑を出すやうな不始末な使ひ方は鐵鍋、シロミの鉛分以上に危險な事はあまりにも廣く知られてゐる事です、瀬戸引鍋の取扱ひ方に注意して取落したり空で火にかけたり、油を使つたりしない事です。ふちがかけたり琺瑯が欠けると見苦しいばかりでなく

(鹽氣) 酸氣を扱ふのに不自由になります、アルミニユームの鍋は鹽、酸に弱いのですから煮物は早く出來るだけ長く蓄へておくには不適當です、鐵、銅も共に酸や鹽には弱い缺點があります。又アルミニユームのでこぼこしてゐるのは、何んとなく貧乏臭い感じがしますから取扱ひ方を充分注意すべきです

秋晴れのハイクに 履物の注意
足の美容と衛生

氣候が涼しくなると、日曜日や休日にはハイキングだとか登山などにお出かけになる機會が多くなりませう。さうした場合に履物が悪いとか或は歩きすぎのために足を痛めるとそれから數日間は不愉快な日を送らねばなりませんそこで、遠足する時に先づ第一に大切なことは履物即ち

靴の選び方です。平常にハイヒールを履きつけてゐる人も、ハイキングとなると急にペチヤンコの低い靴をお召しになりますが、併しハイヒールで踵の筋肉をひどく緊張させつけてゐる人には却つてペチヤンコの靴がよいかと云ふと、ハイヒールとローヒールの中間即ち一吋位の中高の太いヒールが一番理想的なのです。この靴ならハイキング以外に散歩やスポーツにも履けて經濟でもありませう次に靴下はこれはどんな日も少くとも

一日に一足 新しく洗濯したのを穿くべきでせう。長時間歩く時には穿き換へを餘分に一足用意してあれば尚いゝことです。そして靴下を穿く前には硼砂かタルカンドウダーを足につけておけばどんなに氣持がいゝかしれませんこれは特に汗かきの人や脂足の人には是非おすゝめしたいことです。また足の裏のほてり性の人は足の裏にメチールアルコールか或はオーデコロン數滴をふりかけることをすゝめ致します。歩きすぎた時或は窮屈な靴のためにすつかり足が腫上つてズキズキに痛む時には足の入浴を致しませう、バケツか洗面器に

お湯をとり それに鹽を一とつかみとそして舍利鹽を一とつかみ加へその中へ足を入れます。やがて足のほてりが靜まります、そしたら今度は冷水の中で足をマッサーヂしてからタオルで拭いて硼砂かタルカンをつけてお休みなさい、翌朝は足が痛くて靴が履けないなんて惱みは解消されてをりませう。次に脂足の反對のカサカサした足或は

刺戟の感じ易い足は、また餘り乾燥させすぎてはいけません。そんな人はラノリンのマッサーヂがよろしい。毎夜足の入浴をしてからラノリンをすりこんで踵から足の裏もよくマッサーヂすることが必要です、そして晝間はタルカンパウダーをふつておきます。硼砂は濕氣をとる作用がありますからつけない方がいゝです

世界異聞

一萬二千ポンド高壓の 最新式給油器を考案

何んでも機械化せねば承知出來ぬアメリカでは、今度、最新式の油差器が考案された、先づ蓄電池でポンプをまはして、自動車の車體を持上げてから、一二〇〇〇ポンドの高壓で油を噴出させるといふのだから、どんなところでも給油が出來ると

英國旅行家の考案せる 長距離用のオートバイ

英國の或る旅行家は、ロンドンからケープタウンまでヨーロッパとアメリカの二大陸をオートバイに乘つて横斷することを企圖し、その爲に特別のオートバイを考案した、車には別に變りもないが、パイプのフレームをガソリンの貯藏所と天幕張る時の支柱に兼用したところなど流石長距離用オートバイである

世界で最初 猿の子が入籍

紐育動物園で最近生れたチンパンヂーの子を入籍し、自分の家に引きとつて育ててゐる人間と同じ樣に育ててゐるのであるが、毎日、見せてくれといふ訪問客が多いので番人君閉口してゐるといふ、猿が人間の仲間に入籍したのはこれが世界最初

自製のグライダーで 百哩翔破の新記錄

米國の一士官候補生は、自製のグライダーで、百哩といふ長距離を見事に翔破して新記錄を作つた、これまでの記錄は一九三六年に八十一哩飛んだのが最高であつた

ラヂオ けふの番組
〔M・T・C・Y 新京放送局〕 廿四日(日曜日)

—朝—

六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、五五(新京)朝の修養 歡喜の生活(下) 赤本峰
七、二〇(大連)朝の音樂(レコード) 管絃樂 一、圓舞曲「シエーンブルグの人々」ランナー作曲 クライバー指揮 ベルリン交響管絃樂團 二、スペイン狂詩曲 シャブリエ作曲 イッセルシユタット指揮 ベルリン交響管絃樂團 三、歌劇「ボルティーシの啞娘」オーベル作曲 イッセルシユタット指揮 ベルリン交響管絃樂團
九、三〇(東京)子供の時間 管絃樂(解説付) 日本放送交響樂團 指揮 山田耕作 交響曲 ト長調 ハイドン作曲
一〇、〇〇(東京)週間を顧みて(錄音)
一〇、四〇(大阪)社會見學 造船日本の偉力を眼のあたり見る =神戸市川崎造船所より中繼=
一一、一〇(新京)趣味講演 ネルチンスク條約二五〇年を記念して 文學博士 稻葉君山
一一、五〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

—晝—

〇、〇一(大連)雅樂 大連神社雅樂部 平調音取 材歌
〇、三〇(東・新)ニュース他
一、〇〇(東京)東京大學野球聯盟リーグ戰試合實況 =明治神宮外苑球場より中繼= 明治對法政 第二回戰 早稻田對立教 第一回戰

—夜—

四、〇〇(東・新)ニュース
六、〇〇(東京)子供の時間 童話劇 笛吹川 辻復二 他 合唱 友の會合唱團 編曲並指揮 北村滋章
六、二五(奉天)趣味講演 作曲隨想 古關祐而
七、〇〇(東・新)ニュース (新京)告知事項・今晩の番組
七、三〇(東京)浪花節 出世の大杯 春野百合子
八、〇五(東京)一、落語……寄席の夕…… =神樂坂演舞場より中繼= 火焔大鼓 古今亭しん生 二、落語 目黒の秋刀魚 蝶花樓馬樂 三、物眞似 純粹代用品 鈴々舍馬風 四、落語 食道樂 柳家金語樓 五、講談 行人坂の仇討 一龍齋貞山
九、三九(東京)時報・ニュース
一〇、三〇(新京)ニュース・ニュース解説・告知事項・明日の番組
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

學藝

戯曲　日出（三十）

曹禺 作　大内隆雄 譯

顧八奶々　（向ふに對し）いゝえ、私もう倒れちまふわ何と言つたつて私もうしないわよ。（ふり返る、やつと潘月亭を見つけ、媚びるやうに）四爺！どうしてこゝに一人でゐらつしやる？

潘　（きちんとし）顧八奶々（電話を指し、今話したといふことを示す、福升は正面扉から退場す、）

顧　（うなづき、又奥に向ひ）いゝえ、王科長さん、私疲れたのよ、いゝえ、白露さん、私もうとてもたまらないのよ、これ以上やつたら又病氣になつちまふわ。（又振り返り、風のやうに潘の前にやつて來て）私を休ませて頂戴な、胸が痛むのよ。

潘　は、はい、又お眼に掛りませう（電話器を置く）顧八奶々……

顧　（滔々と）四爺、あんたつてば、ほんとにいけないわよ、牌を放つたらかして打ちはせず、阿片もやらず一人でこゝで電話を掛けてるなんて！（低い聲で、わざとびつくりしたといふ風で、極めて秘密にといふ格好で左の方を指し）あんたも用心なさいよ、白露さんあそこで麻雀をやつてるのよ（潘の頭を小突き）あんた又こつそりと誰と話してたの？あんな私に仰言い、相手の女は誰？何で又此處へ電話を掛けて來たの？あんたたち男の方はいゝわねえ、お金が儲かつて、そして使へて、でも誰も愛情つてことはお判りないのね、愛情の偉大さ、偉大な愛情——

潘　顧八奶々は天下最多情の女人ですからなあ！

顧　（甚だ自負して居り）だから私とつても悲觀だわ、そして一番苦しくつて、それに一番熱烈なの、何とも仕樣が無いわ。

潘　おや、あんた又どうして麻雀は止めたんです？麻雀なら仕樣があるんでせう

顧　（氣付き）アヽ、濟みません、四爺、私に水を一杯頂戴な、私お藥いただかなくちや、（腰を卸す、手提から藥を取り出す）

潘　（水を注ぎ）あんたどうかしましたか？外の藥は要りませんか？

顧　そんなこと訊かないで、早く、早くお水を頂戴、お藥を頂いてからお話するわ（胸を自分で撫でる）

潘　（水を彼女に渡し）いかがです？白露の所にはどんな藥でもあります。

顧　（藥を飲み下して）いくらか好くなつたわ。

潘　（彼女の傍に立つて）でたかつたら、あなた少し白露の催眠劑を飲んだらいゝ、あなたよく眠れますか？

顧　（何か外の事を考へてゐる如く）いゝえ、要りませんわ、私胸が痛むの！私いまさき牌をやらなかつたのは私急に胡四つてあの悪い人を思ひ出したから、又胸が痛んで來たためでしたの。あなた信用なさらぬなら、私の胸に手をあてて御覧なさい！

潘　（彼女を動かすのを怕れ）僕は信用しますよ、信用しますよ。

顧　（頑强に）あなた觸つて御覧なさいつたら！

潘　（やむを得ず手を伸ばす）はい、はい（診察するやうにして）大丈夫、大丈夫。

顧　（不愉快になつたといふ表情で）大丈夫だつて、私もう今にも死んぢまひさうですわ、私隨分お醫者にも診て貰つたのよ、すると何も病氣ぢやないと仰言るの私そんなこと信用しないわ私二百圓出してフランス人のトウつてお醫者に見て貰つたの、そしたらその方直ぐ私が心臟病だと仰言つたの、それで私いつも心を痛めてゐるから心臟病になつたんだと判つたわ、私の心臟病をあなた信用なさらんたらもう一度私の胸に觸つて御覧なさい、ねえ、ボトン、ボトンと躍つてゐるでせう。（潘の手を引つ張る）

薄幸（二）

杜萠二

「小母さん雨が降つて退屈してゐるの、遊んでゐつてもい？」

隣の部屋に來てゐる留美子といふ十二三歳位の子である。同合とは言ひながら鑛泉が出て紙紙にはいゝといふので夏場には同合人が多いさうで現在彼女が泊つてゐる宿屋も滿員だつた。

この子とは二日前に一寸話したばかりなのに子供特有の無邪氣な慣れ慣れしさでなついて來たのである。

「小母さんも退屈して困つてゐたんだから遊んで話してゐらつしやいな」

「まあ嬉しい」

といつて仰山な動作をして手を胸に組んだ。

その格好は如何にも大人びた樣だつたがその大人びた中に彼女は「似てゐる」と思つた

曾つてカナダグリルにゐる時ウエートレスであつた仲好しの須美に。

だが今は胸の病ひが因で死んだといふ。

ありし日の想ひ出が生々しい記憶となつて彼女の胸に甘苦しい悲しさを吹き込んだ。

留美子が膝をゆさぶつた。

「小母さん、何考へてゐるの何か御話して下さらなきあつまんない」

多美枝ははつと氣付いて一寸狼狽した。

「うん何でもないの、たゞね貴女を見てゐたら今は亡くなつたお友達のことを思ひ出したの、その人に貴女があまり似てゐたからよ」

「おかしいな「私が似てるなんて」」

と少し笑つてから又眞顔になつて聞いた。

「でもどうしてそんなに早く死んだの、あたいはそんなに早く死ぬなんて厭だ」

「でもね、人間といふ者はどうなるかわからないのよ、留美ちやんも小母さん位の年になれば色んな事考へるでせう」

さう言つてから多美枝は外の方を見た、雨は小降りになつて無心に濡れてゐる草木がうらやましかつた。

紫陽花もまだ濡れてゐる。

その姿は再び須美を聯想させた。

庭の一隅に咲き出た紫陽花のやうに淋しさうに死んで逝つたといふ須美の想ひ出が秘めておいた心の扉を開いて胸を嚙む。

留美子は所在なさに机の上の雜誌等めぐつてゐる

それをちらつと見てから机の引き出しから取り出した水色の封筒。

須美が死ぬ二日前に出した最後の便り。

再び取り出して自分への宛名に視入ると何故か涙が出て來た。

靜かに出した四枚のレターペーパー。

「御姉樣いゝえ最後ですから失禮ですけど御姉樣と呼ばして下さい。」

「妾しは再び丈夫になれない死んでゆく身です、現世の無情は姉妹の樣に仲好しだつた貴女と私しを一人の人を愛さねばならない樣に運命づけました」

此處まで讀んで靜かに下においた。

彼女が××會社の事務員だつた頃同じ大同ビルの下の事務所に勤めてゐた水田と言ふ人と知り合ひになり果てはお互に淡い思慕を抱き言はずと互に胸と胸で啓へ合つてゐたのであつた。

彼女は戀する者のみが知る嬉しさで勤めてゐたが友達の誘ひに斷り切れずカナダグリルに移つた、其處は仕事は樂で収入も多かつた。

變つてから水田には知らせた。

それからの二人はよく散歩し急に伸展して行つて水田は會社が退けると毎日還つて來た。

だが其處では挨拶もしなければ全然他人だつた。

須美が水田に思慕を感じ始めたのは二人の仲が結婚といふ難關にぶつつかつてゐる時であつた。

須美は未だ水田と多美枝のことは知らなかつた。

それだけ多美枝は用心して水田との逢引を續け結婚する迄には人に知られ度くなかつた。

姉妹の樣にしてゐる須美は直ぐ自分の心を話した。

「多美枝さん、妾し此頃御店にゐるのがとても樂しくなつたわ」

「ほゝどうした風の吹きまはしだね」

「單刀直入に言つちやうから笑ふと承知しないぞ」

と言つて少しもぢもぢしたがやがて

「妾し戀しちやつたの」

と言つて顏を赤らめ打伏した。

「大方そんな事だらうと思つた、一體相手はそもそも何者だい」

「うんそれが解らないの、お店に來るお客さんよ、名前も知らない、だが眞面目そうな人よ」

「どうだか、では明日來たら目で合圖してね、小生が鑑定してやるから」

「やーだ、刀見たいに人の戀人を言つて」

二人は遂に吹き出した。

翌日多美枝ががカウンターの前に坐つてゐたら須美が向ふに立つて此方を見てゐた。と急に微笑して目でウインクした。

御敵御さんなれと入口を見たら水田が一人は入つて來るばかりで他には誰も居なかつた

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲滿洲映畫（九月號）東遊記特刊、高柳春雄作の「東遊記」脚本を日・滿兩文で載せ、その他同映畫に關した各種の記事、グラフを盛つてゐる（新京大同大街二一三、滿洲映畫發行所一角五分）

▲新天地（九月號）入江久夫「滿洲農業增産計畫の再論成」石山喜與司「外蒙産業開發の實相」德島詮二「北支開發會社と其事業態勢」中山義之「北滿紀行」尾崎英雄「瑞穗開拓村見聞記」創作・吉井一男「背德」多木羊二「藝術家」等（大連楠町三、新天地社四十錢）

▲燕京文學（第四號）詩特輯號、北川正明、加藤王之助、白鳥治夫、宮古田龍也の作品が盛られて居る創作に朝倉康「黃土」飜譯謝冰瑩・野中彥譯「新從軍日記」があるが、やゝ低調（北京市大街青年會四號、燕京文學社、三十錢）

▲中國文藝（創刊號）北京で創刊された雜誌、傳情華「三國故事與元明清三代之雜錄」知堂「兪理初的談諸」王石子「殘雨」務誠「鳳姑娘」等を載せてゐるが稍々潑剌さを缺く（北京東單大羊宜賓胡同五號、中國文藝社、二角五分）

▲滿洲良男（五十五號）「歐洲の戰亂と日本の進路」その他（關東軍司令部）

▲正金週報（三六號）（橫濱正金銀行調査課）

▲法律時報（九月十五號）（大連、法律時報社、二十錢）

▲關東局物價賃銀調査月報（六月分）（關東局）

▲仁愛（九月號）尾崎文七郎「ノモンハン事件傷病將士慰問より歸つて」「カトリック村小八家子へ」その他滿州關係記事を盛る（新京、滿洲國赤十字社、三十錢）

▲奉天省蓋平縣聖水寺等苦土鑛研究報告（齋藤林次）（大陸科學院地質調査所、一圓五十錢）

▲滿洲鑛業協會々報（八月號）「石炭を資源とする液體燃料」「星山火山調査報告」その他（新京、滿洲鑛業協會、六角）

▲協和（九月十五日號）「第二項歐洲大戰」「風雲の滿州線と白阿線」「ドイツ經濟の展望」その他（滿鐵社員會、二十錢）

▲斯民（九月十五日號）安東省紹介號である（新京滿洲國通信社、一角三分）

▲大連商工會議所々報（三十七號）（大連商工會議所）

構成の難

遠藤美津男「宮夢境」（『滿洲文藝』第二輯）

「宮夢境」とは何の事かと思つたら人の名前であつた不幸な境遇に育ち恐ろしく内氣な男が戀をし自殺するまでのことを手記風に書いてあるのだが、途中で作者の批判が挿つてゐたりして構成に難がある。弱氣なら弱氣でさうした逆の行き方による徹底した反抗を描くべきであつたらう。このまゝではいかにもまとまりの悪いものとして終つてゐるのである。作者の批判も徹底した、また新味あるものとは思はれない。

（御垣衛士）

わが聖母像

西谷正夫

眞つ碧な泉のやうな瞳
大理石のやうなすべらかな頰に
うつすらと翳らんでゐる一筋の紫の水脈が
眞紅の波をひたひたと湛へてゐる。
わたしは愛してゐるのか知ら
接吻けるや否や破壞する
紅唇の婉雅な美少女を。
わたしは彷徨してゐたのかしら

胸には葡萄の房をつけて
風信草のやうにかろやかに踊つてゐる
圓ら瞳の閑雅な少女の哀愁の中に。
わたしは魅惑されてゐたにちがひない
あのときの少女の唇は柘榴の
やうに割れてはゐたがまだ酸つぱい味だつた。
房々とした黑髪からは遠くの草深い傾斜面で蕾をひらきはじめてゐる春の螢光が仄かな感傷をにじませてゐる。
わたしはみどり色のマントをなげかけやう。
わたしは牧場の草の中へ淡紅いろの薔薇を抱きしめやう。
わたしは縺れてゐるかすかな顫音をしつかりと抱きしめやう。
わたしは青い霧がふるへてゐるアベニユーを歩かう。
そして私はマドンナをさがさなければならない。

貞節

これは面白くもなからうが定め
人類が相寄ることの奇怪なる
高價なる貞節の不可思議。
誠に高價なるものに憧れる罪深きダイヤナの戯れである。
あの淑やかな美しい顏にこそ磨きあげた象牙の肌はあらうが
掠められた互の歡樂は
御身女性の身を削る食婪の眼である。
御身の賑搏に接吻けることなき
恍惚の武裝地帶である。
御身女性よ神殿の中にこそ
大膽なる表情はあれ。

學藝消息

▲「日出」上海本紙に大内隆雄氏譯により連載中の「日出」原作を滿映有志により近く上演すべくすでに稽古を開始した

▲和氣清三郎氏　二十七日來京

家庭医学

慢性胃病は體質が原因します

胃弱、胃下垂、胃擴張の人にお奨めしたい細胞賦活療法

病氣と體質とは切離して考へる事の出來ないもので、結核に對して結核性素質と云ふものがある事は素人の間でも知られてゐる程ですが、胃腸病の場合にも俗に胃弱と云はれる胃アトニーや、胃下垂、胃擴張などに罹る人は殆ど體質が原因といつても宜しい程であります。

ステイルレル氏はじめ世界の醫學者に依つて說かれてゐる

無力性體質……

といふのは、此の慢性胃病に特に多い體質でありますが、これは一口に申しますと、支持組織の薄弱な體質のことで、骨格、筋肉、結締組織の發育が惡くて組織の抵抗力が衰へてゐるのであります。

譬へて見ますと、我々の身體は柱、障子、ドアー、壁等から成る家屋の如きもので、柱は骨格であり、障子、ドアーは筋肉、壁や板は結締組織といへませう。柱や障子が丈夫であれば少し位の風雨にはビクともしませんが、之が纖弱なものは少し位の障碍でも倒れ易く、壁や板はこれを持ち耐へる事が出來ません。

同様に、骨格や筋肉が弱い様な人は結締組織の增殖もわるく、胃は

一定の位置を……

保ることが出來なくなつて、たるみ、下垂、擴張などを起すやうになるのであります。

外見からいへば首根や胸廓が細く、肋骨の間が廣くて凹んでをり、臍と胸骨との距離が長く、皮膚の色が惡い等は此の無力性體質の特徵であります。

そこで、胃下垂、胃アトニー、胃擴張などの治療は、先づ體質から強化することを眼目としますが病者は胃筋肉が弛緩し

消化力が衰へ……

てゐるので、榮養分も十分に攝取されないうらみがあります。どうしても適當な療法によつて胃の活動力を旺盛にし、食慾を進めねばなりませんが、その方法として實行をお奨めしたいのは「細胞原形質賦活療法」で、これは若素（わかもと）の服用によれば容易に出來ます。若素（わかもと）は十數種の酵素や

生物中隨一……

の豐富さであるビタミンB複合體、ホルモンその他の榮養素を含んで全身の榮養を昂め、特に胃腸の組織細胞に賦活して機能を復活せしめる作用も顯著でありますから、これに依つて體質は次第に强化され、結締組織も增殖して、胃の異常も自然的に恢復に赴くわけであります。

しかも喜ばしいのは、此の藥が一日の費用わづかに數錢といふ破格の廉價でありますから、慢性胃腸病の人が家庭で用ふるにはまことに好都合で、此の點からも廣く推奨されて居ります。

間食も與へ方によつては害になる

最も多いのは糖分過剰の害

成長盛りの子供は、定まつた食卓の食物よりも大變間食に魅力を有つものですが、殊に五六歳から小學校就學頃までの間食慾は驚かされる程であります。

◇榮養◇

元來この時期にある子供は、身體が成長期にあり、それだけ榮養の消費も激しい譯ですから、一日に二回位の間食を規則的に與へることは極めて望ましいのでありますが、しかし無理解、無能な間食知識は却て身體に障害を與へ、その爲め間食そのものに罪がある様に誤解され勝であります。

間食を與へる上に、最も注意しなければならぬのは、何よりも糖分であつて、殊に糖分の多いお菓子を澤山食べると酸性障碍を起して體質を弱め、蟲齒を增加させるなど種々の害を伴ひます。

最近阪大の高田博士の發表された處によりますと、從來市販の菓子を間食として與へてゐた子供は、永い間には體重が減じ

◇發育◇

も劣り、一種の榮養不良の状態を起してゐるのであつて、これらの結果からみて、今後兒童の間食は、十分に榮養價値あるものを選定して與へねばならぬと結論されて居ます。

ところでお菓子を造る上には、多かれ少なかれ糖分が用ひられることは決定的で、またそれ故に間食としての魅力もある譯ですから要はこの砂糖の害を除く要素を多分に補給して、お菓子全體の含む榮養素を平均させることが大切なのですが、その方法として現在最も推奨されるのは若素（わかもと）を與へることです。

この藥には、糖分の害を除く榮養素と云はれるビタミンBや無機鹽類が最も豐富に含まれてゐて、新陳代謝を昂め、過剰な酸を中和し榮養として利用しますが、なほその他にも

◇骨格◇

や齒を强めるカルシウム、燐、發育に必要なリジン、ヒスチヂン等が綜合的に含有されてゐますので砂糖の害を除き、體質を强化する上に極めて好都合であります。

なほ最近では、砂糖の害を除く「わかもと健康菓子」が發賣されてゐますから、同時にお子樣の間食用として、一般御家庭にお薦め申上げます。

この若素（わかもと）は東京市芝公園大門わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五、六錢（小兒には二、三錢）の廉價で發賣されてゐますし滿洲、中華民國の各地藥店でも取次ぎ販賣して居ります。

永年の慢性胃腸病を輕快した體驗記

東京市淺草區山谷町　森口明夫

私の胃腸病は五、六歳の頃からでせうか、運動不足、偏食、暴飲暴食等が原因して、年中生水に惱まされ、便通は五、六日に一回しかなく、空腹時には鳩尾の邊りがキリ／＼と錐で揉まれる様に痛み、腹部には常に膨滿感が絶えませんでした。十九歳の秋から廿歳の春にかけて少しは好調を示す様になりました。廿三歳の冬―昨年の二月ですが―また胃腸病が再發し今度は種々實驗療法を試みましたが、矢張り捗々しくありませんでした。此頃友人が「僕は「錠剤わかもと」で頑固な胃腸病が癒つた、今もなほ毎日服んで居るが非常に體の調子がいゝ」と勸めてくれましたが、どうも信じる事が出來ません、知り合ひの藥局に問ひ質した所、いや確に効果があるから、との事で、漸く「錠剤わかもと」の服用を始めた様な次第でした。

かくて〇日間程服用を續けてみましたが、別に大した効果も見えず、矢張り駄目か、と思ひましたが尚も熱心に服み續けました。約〇日程すると漸く効果があらはれ始め、腹部の膨滿感は去り、生水は減じ、便も次第に快通を見る様になつて來ました。かくて、〇瓶を終る頃には、もう心づいて以來ずつと惱み續けた慢性胃腸病も輕快する事が出來ました。

市民の感激浴びて 國軍の勇士歸る
驛頭に描く凱旋風景

今次外蒙事件勃發以來日滿共同防衛の先驅としてバルガ草原を馳驅、赫々の武勲を樹てた朱榕中將麾下の滿洲國軍の精鋭在京部隊〇〇〇名は廿三日午後九時五十五分新京驛に晴れの凱旋をした、之より先き朝來の秋雨も國軍の國都凱旋を祝福するかの如く上り十三夜の月光は皎々と照り映へ驛頭には于治安部大臣を始め松井最高顧問、吳參謀司長、廖軍事諮議官等治安部關係者、在京各部隊長をはじめ義勇奉公隊、青少年團、國防婦人會員等三百名が各會旗を先頭にホームを埋める、午後九時四十分國軍々樂隊の歡迎行進曲に迎へられ軍用列車がホームにすべり込むと期せずして迎への群衆の間に感激のどよめきが萬歲萬歲の聲となつて爆發する、輸送指揮官の號令一下ホームに下り立つた兵士の戰場燒けした顔、伸びた髯、色褪せた戎衣、何れを見ても輝しい戰果の陰の辛勞を物語らぬものはない、中に戰友の腕に抱れた二體の遺骨こそ多大の戰果を飾るに相應しいものである、出口より戰場司令部、倪占隊、神岡隊、早稻田隊、衞生班、調査隊の順序に整列を終れば朱司令官徐ろに于大臣の前に直立

朱中將以下〇〇〇名唯今つゝがなく任務を遂行し、歸還致しました

と申告すれば大臣及び最高顧問より御苦勞であつたと致詞があり、次で官民を代表して于市長マイクの前に立ち、官民の心からなる感謝の言葉を述べれば朱司令官の答辭があつて凱旋式を終了、當夜は都合により兵舍に歸還せずそのまゝ軍用列車內に凱旋初夜の夢を結んだが、二十四日午前十時から軍樂隊を先頭に鋪道に居並ぶ市民の歡呼の中を驛前から步武堂々と〇〇〇名の精鋭が日本橋通、六馬路を經て帝宮に凱旋、帝宮を遙拜後更に五馬路、大馬路を經て南關の兵舍に入ることになつてゐる

弗勘定愈よ設置
歐洲動亂への對處策
市場開拓を示唆

政府は昨年八月爲替集中制實施以來外貨資金は磅貨を以て管理運用し來つた所、今次歐洲に於ける新事態の發展に鑑み政府は今回磅貨の外新に弗貨勘定を併せ開設し今後磅及弗の兩建を以て之を運用することゝなつた旨二十三日臨時爲替局より發表された而して爲替基準の對英一志二片に付ては從前通變更なく對米爲替に付ては日本側と步調を併せたる中銀發表の相場に依るものがあるが、右の措置により今後の外國貿易の決濟は一層圓滑を期待せられる、すなはち輸出業者は其の爲替を表示通貨の決濟地に從ひ磅貨又は弗貨の孰れかに依り爲替銀行を通じて中銀に賣却することを得、他方輸入業者は必要とする外貨は其の決濟地別通貨の種類に從ひ磅貨又は弗貨の孰れかに依り之を爲替銀行を通じ中銀より買入れることを得るに至つた

政府は從來磅一本で保有してゐた外貨資金を今回弗勘定を設定して磅弗の二本建となしたが、これは英蘭銀行の爲替管理が强化されて去る十六日以來事實上外貨決濟が不可能となつたので今回弗資金を設定して同日よりの爲替賣買を開始し、貿易決濟を圓滑にしたわけである、而して今回の弗資金設定は英國の爲替管理强化に對應するとゝもに從來の磅ブロック絕對依存の貿易政策を一擲して新市場開拓に乘出す政府の方針を明示するものとして極めて注目されてゐる、即ち歐洲戰亂の勃發とゝもにドイツ、英國、イタリー等各磅ブロックに依存してゐた滿洲國貿易政策は事實上全面的に杜絕の狀態となり、更に英國の資金逃避防止方策により磅貨資金による決濟が極めて窮屈となり從つて滿洲國貿易政策も動亂地を隔たる中立國に對する新市場開拓といふ方向に向ふことを餘儀なくされる現況に立至つた、かくて開拓を豫想される地方は米國を中心とする弗ブロックとなり、この結果決濟資金の磅一本建から弗資金を設定したことは極めて意義あることゝされてゐる

協和倶舞台竣工
きのふ初の演藝會賑ふ

協和會首都本部では二十三日次の如く諸行事を行つた

▽午前十時から本部大會議室に於て會運動に貢獻した功勞顯著の分會員に對し表彰式を擧行したが、晴れの被表彰者は七十六名（日系五十三名、滿系二十三名）であつた

▽會運動の展開を期すべくかねて工事中であつた本部內協和倶樂部附屬舞台がこの程竣工したので午前十一時から竣工式と贊助者へ感謝狀の贈呈式を擧行した

▽協和會倶樂部舞台竣工に當り初の演藝會を午後一時から開會した、參會者は滿系約三百名、演藝は青い鳥舞踊團、大同劇團、滿映スターズ、新京音樂院等の出演による多彩なプロ、和氣靄々裡に同五時閉會した

▽今次ノモンハン事件に關し巷間誤れるものが流布されてゐるのに鑑みこれを是正しその眞相の普及徹底を圖らうとの見地から滿系側宗敎思想諸團體代表者を招集「時局懇談會」を開催、隔意なく懇談同事件の眞相を把握せしめ多大の收穫を得て同八時閉會した

滿鐵自警村青年學校長會議終る

滿鐵鐵道總局では本年五月全滿二十ヶ所の自警村訓練所に青年學校を併置したが、これが第一回校長會議は二十三日午前九時から新京支社大會議室で開催、關東軍行德兵事部長、今吉關東局敎務部長、榊原主事等來賓をはじめ滿鐵有賀附業局長、北條拓植課長、各鐵道局產業課長、靑年學校長二十名出席、勢頭行德兵事部長より時局下に於ける靑年敎育の必要性を强調する訓示あり、今吉敎務部長よりも同樣の訓示があり、敎務部榊原主事より學科其他各種問題につき指示があり、最後に一同愛國行進曲を合唱して日程を終了した

これなら大丈夫 見事な出來榮え
粉聯の代用食試食會

國內小麥粉不足に對處するため政府が音頭をとつて代用食獎勵に力を入れてゐるが、廿三日午前十時から小麥粉配給の總元締滿洲製粉聯合會が主催となつて高粱、包米粉混入代用食の試食會を軍人會館に催した、企畫處一本杉、小柳兩事務官、產業部高嶺工務司長、始關文書科長、楊工業科長、經濟部小山事務官、小平糧穀理事長、大陸科學院より加藤技師等その他日滿關係者約二十五名出席して代用粉混入の麵麭、饅頭、菓子等を食卓上にいろ〳〵意見の交換を行つたが、麵麭をはじめ何れも見事な出來榮えで從來の食料品と列べて見ただけでは素人にはどつちが代用食か解らぬ程であつて、代用粉利用も益々研究が進み、本格的に家庭の食卓に上る日も近きにありといふことが窺ひ知られた

當日は單に味や色彩について論じられた程度で今後どうするかの問題までは進まなかつたが、麵麭は純粹のものに比較して幾分色が落ち容積が小さいのでこれから何んとか技術的に製造法を加へれば充分利用が出來るといふ意見が多く、饅頭は包米粉混入の方が幾分味覺の點に優れてゐるが、從來のものと大した變りはない幾分さめると固くなるきらひはあるが、硏究すればよくなるといふことだ、うどんに至つては素人眼には全然見分けがつかないといふ立派な出來榮えであつた

大體これで代用食には充分自信が持てた譯で、今後凡ゆる方法で產業部や經濟部で硏究の上積極的代用食の獎勵をなすことになつた

日米間電送寫眞
今月中に開始の運び

【東京國通】歐洲動亂の生きた寫眞を大西洋、米大陸、そして太平洋と三段跳びの電送にして僅々二日で日本にと日米通信科學の握手は廿二日午前八時から始まつた、サンフランシスコのR・C・A・O東京中央電信局の寫眞電送室が太平洋一萬三千餘キロを一瞬に繼いで米國から電波が送られて來た、この回線は既にわが秩父宮殿下御渡米の際も電送申上げた經驗もあるので調節は至つて簡單、中電に詰めかけた遞信省金原技師以下がアメリカ側と電報で打合せつゝ調節して行く、テストは頗る好調、午前中に先づ終りこの調子だと來週火曜日には本格的に寫眞が送られる段取りとなり、業務開始は今月中に成る筈である、右につき金原技師は語る

非常に好成績でした、只フリケンシーが高いので當方でリミッターの調整さへすればよく、廿六日には愈々寫眞を送つて貰ひます

軍用路に强盜

二十二日午後十時四十分頃滿鐵備人張沛寬君は小衫紋布五疋（價格八十圓）を肩に軍用路を飛行場に向つて行くうち突然背後から棍棒樣のもので一擊を喰ひふら〳〵するところを脛、腰部等を四、五度毆打されて昏倒するや賊は小衫紋布を搔つ拂つて闇の中に逃走した、張君は毆られながらも犯人が三十才位、協和服を着した滿人であることを確め軍用路派出所に訴へ出た

遊び忘れず
暑くとも三十一萬圓突破
八月藝酌婦水揚高

首都新京市內に於ける八月中の日鮮滿接客業者二百九十一軒の藝酌婦水揚げ代は總計三十一萬八千九百七十一圓六十一錢で前月の三十二萬四千三十三圓四十錢に比し五千六十一圓七十九錢減、前年同期に比し九萬五千六百五十七圓八十五錢增となつてゐる

大都ホテルの賊
朝鮮で捕る

八月末日本橋通一五大都ホテルに投宿中の衆議院議員大石太氏が隣室で客と圍碁に熱中してゐるうちに客間の壁に掛けて置いた背廣の上衣內ポケットから二ツ折財布（現金五百六十圓、國境地帶旅行證明書その他在中）が何者かに竊取されてゐるのに氣づき中央通署に屆け出たが、何はさて置いても代議士殿が盜難にかゝつたと云ふので搜査の刑事連も力瘤を入れてはみたが犯人檢擧に至らず、唯盜難發生時刻に客を裝つて出入したと云ふ二十才位の半島人あるを探知したのを賴りに同ホテルから人相着衣を聽取これを全滿、全鮮に手配してゐたところ二十二日午後中央通署に朝鮮博川警察署より右被疑者平安南道平原郡生れ住所不定金潛柱（二〇）を去る十八日逮捕し取調べたところ、現金五百圓を所持してをり出所を追及した結果八月末新京驛より約五百米程離れたる日本旅館二階客間の壁に掛つてゐた洋服の內ポケットから財布を搔ッ拂つたことを自供した旨の犯罪事實照會があつた、同署ではこれに間違ひなしと身柄押送方を依賴した

兒玉寮荒し
遂に御用

最近頻々と中央通五四兒玉寮に洋服、現金、靴泥棒が橫行しその被害金額だけでも相當高額なので中央通署財前、鄕兩刑事が內偵、市內各質店を臨檢したところ足繁く入質に來る邦人二十一歲位の男が怪しいと睨み搜査中、廿三日午前十一時頃兒玉公園先大同大街路上で聞込み人相、着衣の內地人を發見、本署に同行取調べた結果石川縣生れ、住所不定永井惠藏（二一）と云ひ去る十六日同寮玄關先から短靴コードバン（六十圓）同ボックス（二十圓）を搔ッ拂つたのを初め廿一日午後五時頃同寮三階三四號室布施福三郎（二五）氏方から背廣一着（六五圓）同三十號室新谷圭二（二三）氏方からスプリングコート（五十圓）を何れも留守中に合鍵で侵入竊取した外同寮盜難事件犯人は同人の仕業と判明、入質してはネオン街に入り浸つてゐたもので余罪多數ある見込

學童體操競技

第二回新京學童體操競技大會は廿三日午後二時より三笠小學校體育場に於て擧行、參加學童四校四十二名に達し、第一回の同大會に比して著しい進步が窺はれた、成績左の通り【寫眞は女子の舞踊體操】

△一部綜合 1松浦三志夫（白菊）一二八・二點、2岡英夫（白菊）一二一・八點、3前田實（白菊）一〇七・三點、4增田晃（室町）一〇五・一點、5佐藤正夫（白菊）一〇四・九點、6宮澤豊（白菊）一〇三・八點

低鐵棒＝1松浦三志夫（白菊）六七・〇點、2岡英夫（白菊）六〇・八點、3福島晃（室町）五一・四點

跳箱＝1池田一成（室町）六三・〇點、2松浦三志夫（白菊）六一・二點、3增田晃（室町）五九・四點

△二部綜合 1石川英夫（白菊）一四三・七點、2橋本三杉（白菊）一一七・八點、3柴田賀一（白菊）一一四・九點、4志度亮（三笠）一一一・〇點、5小貫剛夫（三笠）一一〇・九點、6福井亮（順天）一〇九・九點

低鐵棒＝1石川英夫（白菊）七三・〇點、2小貫剛夫（三笠）六一・〇點、3志度亮（三笠）五九・二點

跳箱＝1石川英夫（白菊）七〇・七點、2吉田弘（白菊）六〇・八點、3橋本三杉（白菊）六〇・八點

駐上海伊領事
ラ氏着哈

駐上海イタリー領事ラベックス氏は廿三日國際列車で西伯利亞經由來哈したが、同領事は賜暇歸國中のところ去る六日ローマを出發ルーマニアを經てモスクワに至り、西伯利亞經由來滿、夫人同伴赴任の途中で生々しい動亂歐洲の實相を次の如く語つた

ローマを出る時も表面的何等變つたところなく列車も平常通りに運轉してゐたがソ聯に入つてはじめて物々しい氣配を感じた、西部國境の各驛は兵士で埋め盡され、どの列車もソ聯兵が滿載されてゐるのを見受けた時に澤山の外蒙兵が武裝して動員されてゐるのは異樣に感ぜられた、西伯利亞鐵道は相當ひどいと聞いてゐたが、ブラインドも卸さず沿線の風景も見られ各部落には新らしい建物が續々と建てられてゐるのも珍らしかつた

天氣　けふの天氣　西寄の風曇り勝　きのふの氣溫　高一五度九　低一一度六

プロ

敗戰蔣政府を續る國共兩黨のいがみ合ひを他所に最近頻りに支那共産黨の大御所毛澤東先生の「赤い戀」が宣傳されスキャンダルの好きな支那人を喜ばせてゐる▼「赤い戀」の相手は支那映畫界の明星藍蘋でこのユーモラスな一對は藍蘋の先夫である映畫俳優の唐納が數回自殺まで企てゝ愛妻引戻しを試みるのを尻目に例に依つて共產黨張りの押しの一手で近く結婚式を擧げる運びになつたさうであるが▼粗食綿服で押し通してゐる西北の梟雄毛澤東も見かけに依らず相當なものだと非常な評判である

岡田三郎助畫伯

【東京國通】わが國洋畫壇の耆宿帝國藝術院會員東京美術學校敎授岡田三郎助畫伯は今年二月以來肺炎を病み澁谷區伊達町の自邸で療養中であつたが廿三日朝遂に逝去した、享年七十一

酒匂大使夫人

戰亂の歐洲を出發して歸國の途にある酒匂ポーランド大使夫人等一行十六名は廿三日午後二時十分哈爾濱驛着、驛頭において領事館員等多數の出迎へを受け、宿舍ニュー・ハルビンに向つた、廿四日午前九時卅分哈爾濱發あじあで新京に向ふ豫定である

古木駐日財務官

過般の經濟部異動で駐日大使館參事官（財務官）に榮轉した古木經濟部文書科長は來る三十日新京發のぞみで家族同伴赴任する

大汽海昌號にまたコレラの疑ひ

阿波共同汽船利通號大連汽船奉天丸の解放によつて一時終熄したかに見えた大連のコレラは市民安堵の甲斐もなく二十二日夕方六時靑島から八百名の苦力を乘せて入港した大連汽船海昌號に又も保菌の疑ひある者を發見、遂に同船も船客もろとも隔離するのやむなきに至つた、目下寺兒溝の海務局檢疫所に於て菌を培養中である

女人果（百五十六）

小栗虫太郎 作　中島喜美 畫

女合戰（6）

そのころ靖吉は、燈下管制下のまつ暗な廊下をとほつて伸子がゐる病室の扉をあけた。その室は、どこもかも清潔で、まつ白に見える。

看護婦はゐない。

たゞベツドに、靖吉は眠つてゐる伸子を見た。

閉された、熱氣でむうつと蒸し暑く、額には粒々の汗がうかんでゐる。

衰弱は、しばらく逢はぬ間に、別人のやうで、やつれほそつた顔はいつさう神々しく見える。

伸子は、眼の縁にほんのりとクマが出來――その眼を、靖吉は撫でさするやうに眺めてゐる。

そのうち、伸子の眼がすうつと開けられたのである。

しかし伸子は、われを疑ふやうに、顫へる手を喩にかざして、

『あゝ、貴方で御座いました？……』

と、それなり、眼は動かない。口は數萬言を發するが、口は動かない。

靖吉も、とたんに溢れてきた感情で、なにも云へなくなつた。

やがてすると、伸子の咽ぶやうな聲が聽える。

『あゝ、西塔さんで御座いましたわね。ほんとうに、聽けばたいへんお世話になりましたさうで、私、なんとお禮を申し上げていゝか……』

『おや……僕がきても怒りませんね。だが僕には、來てはいけないと云はれても、來ずにはゐられないやうな理由があるのです。』

さういつて、靖吉は伸子の夜具のうえをやさしく叩いた。

そして、云つた。

『あなたは、まだ〳〵死にたいと思ひますか？』

『……』

伸子は、とたんに、なんとも云へぬやうな羞しさうな顔をした。

が、それは、断念を闘ふ悲痛な影にかはつてゆく。

『ねえ伸子さん、人間つて、死んでしまふと何になるんでせうね。』

『……』

『神さまつて、……佛さまつて、ほんとうに、あるんだらうか？』

『それとも、なにもない暗黒みたいなものかしら……』

『……』

『さうだと、なにを念じてゐても、無駄のやうですね。』

靖吉は、伸子を斷念めさせやうと、諭すやうにいつてゐる。

と、伸子の顔には、思はぬ困惑の色がひろがつて往つた。

『どう？。僕も正直なところは、云ひきれまいと思ふ。死んでからも、人間がこの世に殘したことを見られるものか……それとも、たゞもうまつ暗な眠りだけなんだが……』

『ねえ、あなただつて、それは云ひ切れないと思ふんだ。正直なら、正直なほど、どつちとあ云へないと思ふんだ。』

それだけで、靖吉はなにも云はなくなつてしまつた。

伸子が困つて、枕邊の、花瓶の花をむしる音だけがする。

『死にますか。まだ、死に直さうとするなら、いくらもチヤンスはありますよ。』

靖吉は、笑つてゐるが、眞剣なものが溢れてゐる。

『いゝえ、もう、……』

と、伸子は、消え入りたいやうな小聲で、

『私、死ぬなんて、はしたないと思ひました』